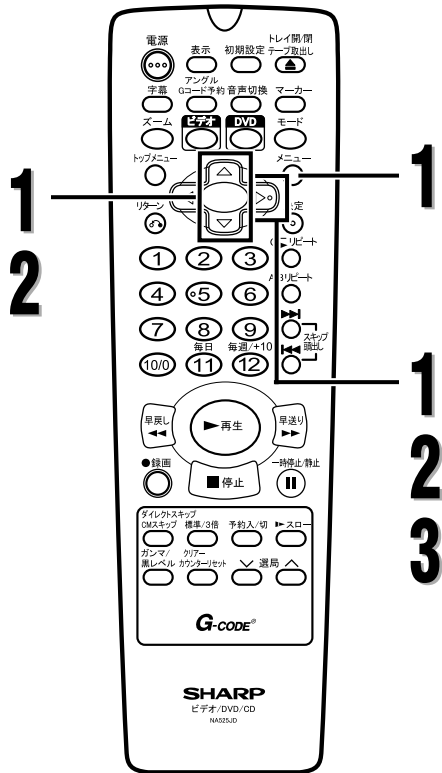
ビデオに録画する

準備：テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。
ツメの折れていないテープを入れます。

1

メニュー でメニュー画面を表示させます。

または で

サテライト予約を選びます。

で次の画面へ移ります。

2

または で

サテライト予約を設定する時間を合わせます。

で次の項目へ移ります。

または で

分を合わせます。

- はじめは現在の時刻が表示されます。

3

を押します。

- **入**が表示されます。

サテライト予約
午前 6時 00分 入

4

- **1秒後**自動的に**サテライト予約スタンバイモード**になります。

ちょっと一言！

■ サテライト予約のスタンバイ中は設定された時間になると、チューナーの信号を感知させるために電源ランプが点灯します。
■ サテライト予約録画終了後も電源ランプは点灯したままとなります。引き続きサテライト予約録画を行わない場合や、ビデオの操作をするときは、リモコンの予約入／切ボタンを押して予約スタンバイを解除し、リモコンのビデオボタンを押してください。
■ 予約スタンバイを解除したときは、再度予約入／切ボタンを押してもサテライト予約はスタンバイモードにはなりませんので、手順1～3をやり直してください。

音声多重放送について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ放送や二重音声(2カ国語)放送を楽しめます。

● 送られてくる音声の画面表示について

- **表示ボタン**を押すとテレビ画面右上に音声モードが表示され確認できます。

● ステレオ放送を受信したときや、Hi-Fi録画されたテープを再生したときは…

- 自動的に**ステレオモード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**ステレオ→左音声→右音声→モノラル**に切り換わります。

音声モード	ステレオ放送受信時 Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左（主）	両方のスピーカーから 左の音声が聞こえる	左音声
右（副）	両方のスピーカーから 右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル

● 二重音声放送(2カ国語放送)を受信したときは…

- 音声は自動的に**二重音声モード**に切り換わります。
- **音声切換ボタン**を押すことにより音声と音声表示が、**主音声→副音声→主：副**に切り換わります。
  このとき音声モードが記憶され、次に二重音声放送を受信すると前に記憶した音声モードに自動的に切り換わります。

音声モード	二重音声放送受信時	画面表示
ステレオ	左から主音声（日本語） 右から副音声（外国語）が聞こえる	主：副
左（主）	両方のスピーカーから 主音声（日本語）が聞こえる	主音声
右（副）	両方のスピーカーから 副音声（外国語）が聞こえる	副音声

（2カ国語放送が録画されたテープを再生するときも同様です。）

● 本機は常に次の2つの方法で録音します。

Hi-Fi録音

- 音声専用回転ヘッドによる**FM録音方式**を使い、すぐれたHi-Fi音声で録音や再生をします。
  Hi-Fi録音では、ステレオ放送はステレオで二重音声(2カ国語)放送は**左に主音声、右に副音声**が記録されます。
  モノラル放送は、**左右に同じ音声**が録音されます。

ノーマル録音

- 従来のビデオと同じ録音方式で**モノラル**で録音します。
  ノーマル録音では、ステレオ放送はモノラルで録音され、**二重音声(2カ国語)放送は主音声(日本語)**だけが録音されます。録音レベルは、自動的に適切なレベルに設定されます。

ちょっと一言！

■ Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。
■ Hi-Fi録音されたテープを、Hi-Fi方式でないビデオデッキで再生した場合はノーマル音声になります。

ビデオの便利な機能

テープの頭出し

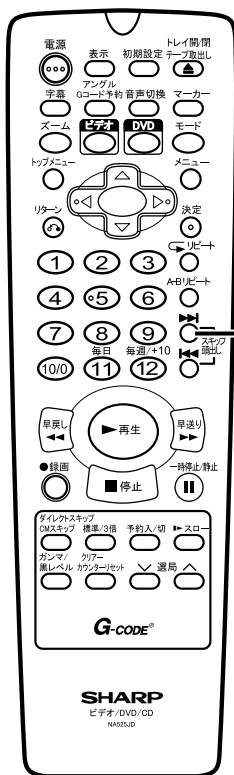
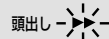
インデックス記録された番組の頭出しをします。
インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。（録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。）

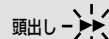
● 2つ先の番組を頭出しする場合…

1

▶▶| スキップ頭出し を押すと

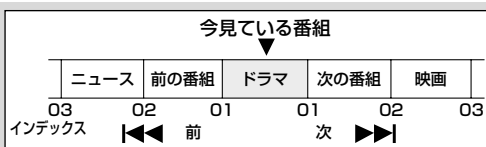
頭出し検索が始まります。

2

▶▶| スキップ頭出し で02を選びます。

- スキップ/頭出し(▶▶|)ボタンを押しすぎて、02を越えてしまった場合は、**スキップ/頭出し(|◀◀)ボタン**で数字を減らすことができます。
- 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- **頭出しは、最大20まで設定できます。**

頭出し ▶▶
02
止める：■
始 - - - ■ - - - 終

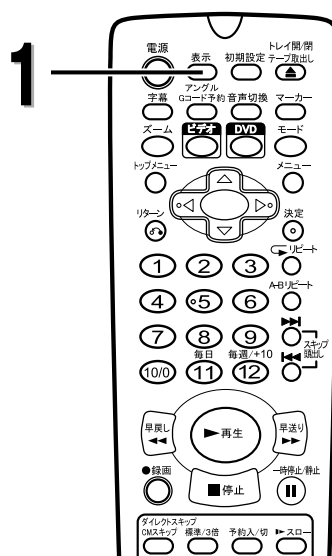
3

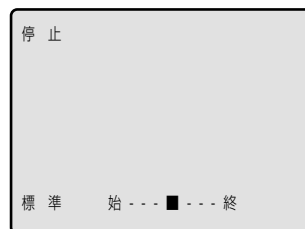
- 設定した位置にくると、自動的に**再生**がはじまります。

ちょっと一言！ 頭出しについて

■ インデックス信号は録画開始と同時に自動的にテープに記録されます。ただし、録画中の一時停止から録画を再開した場合は記録されません。
■ テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1～2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
■ 手順1でスキップ/頭出し(|◀◀)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。スキップ/頭出し(|◀◀)ボタンまたはスキップ/頭出し(▶▶|)ボタンを押すたびにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
■ 再生開始位置は若干前後する場合があります。

テープポジション

現在のテープ位置を画面に表示します。録画前にテープ残量を調べるのに便利です。

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

表示 を押します。

- 現在のテープの位置が■で表示されます。
- 早送り/巻戻しを行うと自動的にテープポジション表示になります。（ただし、カウンター/時計表示の場合は、テープポジション表示にはなりません。）
- テープポジション表示中に再生を行うと、テープポジション表示は消えます。

ちょっと一言！

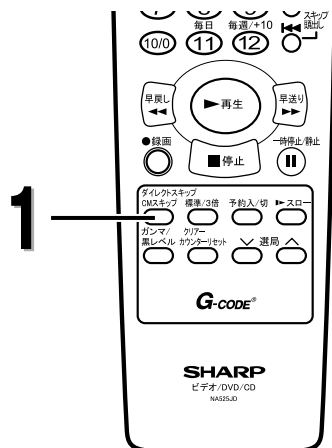
■ 表示ボタンを繰り返し押すと、テープポジション/カウンター/時計表示の順に切り換わります。詳しくは、62ページをご覧ください。

■ 録画や再生中にテープポジション表示に切り換えた際、テープ位置を示す「■」が表示されるまで約2分ほどかかる場合があります。

■ T-30/60/90/120/140/160/180/210以外のテープでは、テープ位置が正しく表示されない場合があります。

CMスキップ

コマーシャルを早送りさせたいときなどに、テープを30秒単位で早送り再生します。（音声はでません。）

準備：リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

ダイレクトスキップ CMスキップ を**再生中**に押します。

- 押すたびに**約30秒**ずつ加算されます。（最大**180秒**の早送り再生ができます。）
- **1回**押すと：**約30秒**早送り再生します。
- **2回**押すと：**約60秒**早送り再生します。
- **3回**押すと：**約90秒**早送り再生します。

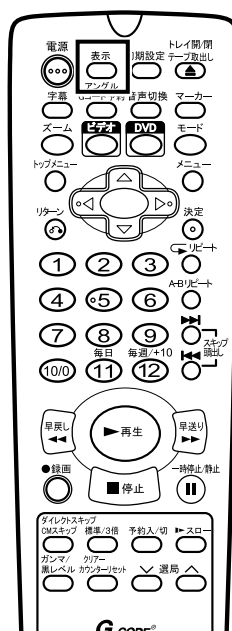
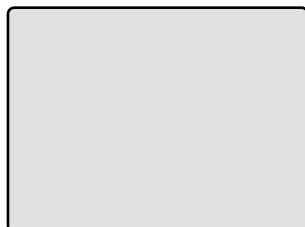
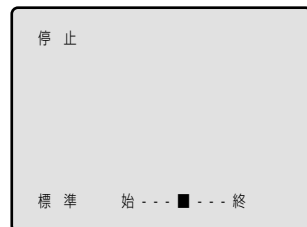
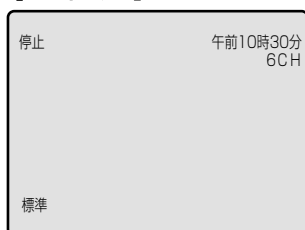
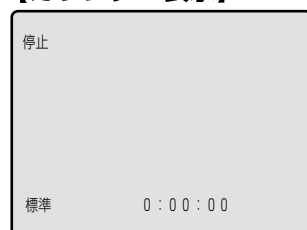
2

- 指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。

ちょっと一言！

■ CMスキップは再生時以外は操作できません。

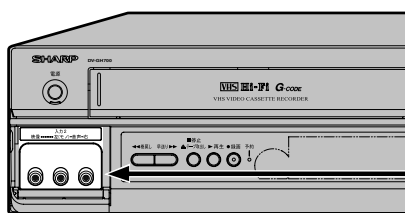
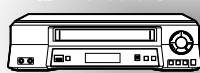
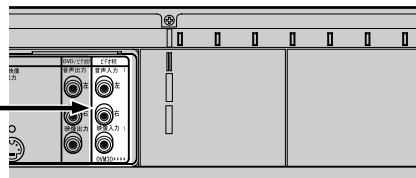
表示ボタンの使いかた

表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

ちょっと一言!

■ テープポジションについては、61ページをご覧ください。
■ ワンタッチタイマー録画中は、表示ボタンを押すと残り時間が表示されます。

テープのダビングについて

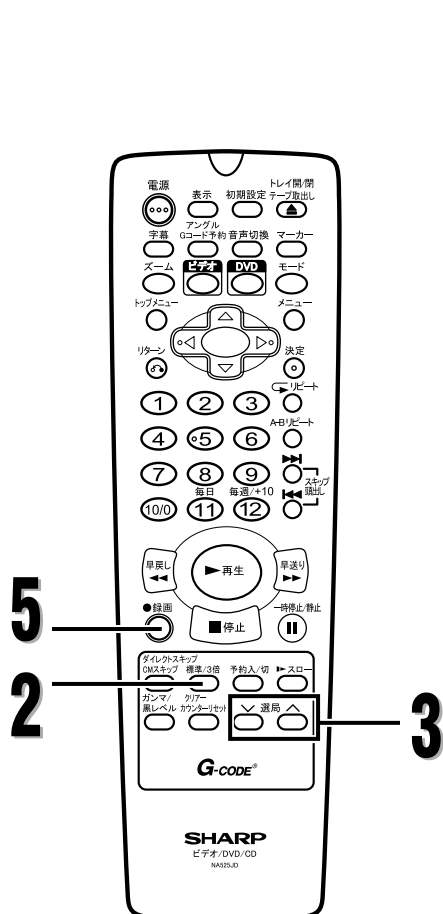
ほかのビデオデッキまたはビデオカメラからダビングするには…
（本機を録画専用ビデオとした場合）

前面入力端子(ライン2)を使用する場合のダビング接続例　　**背面入力端子(ライン1)を使用する場合のダビング接続例**

詳しくはほかのビデオデッキまたはビデオカメラの取扱説明書をお読みください。

市販のテープやレンタルテープ、およびそのほかのメディア（DVDなど）をダビングされた場合、正常に録画できなかったり（画像が乱れる、定期的に暗くなったり明るくなったりする)、テレビの映像が正常に映らない場合があります。これは著作権者保護の目的で、コピーガード機能が働いているために起こる現象です。本機の故障ではありません。

● あなたがテレビ放送やレコード、録画物などから録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。

テープのダビングをするには

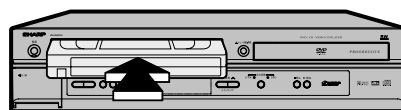
準備：本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオランプを点灯させます。

1

• ツメの折れていないテープを入れます。

2

標準/3倍 を押して**録画モード**を選びます。

• **標準モード**
画質を優先したいとき
• **3倍モード**
録画時間を長くしたいとき

標　準

3

選局 を押して、**ライン1、またはライン2を**選択します。

• **本機の背面入力端子に接続している場合は、ライン1**を選びます。
• **本機の前面入力端子に接続している場合は、ライン2**を選びます。

ライン1

4

• ほかのビデオデッキ（またはビデオカメラ）の**再生ボタン**を押す。

5

録画したいシーンになったら を押す。

録画が始まります。

ちょっと一言!

■ 接続する機器の取扱説明書もよくご覧ください。

DVDをビデオテープにダビングする

DVDの内容をビデオテープにダビングすることができます。

準備： ツメの折れていないビデオテープを挿入します。
ダビングするDVDを挿入します。
リモコンのビデオボタンを押して、本体のビデオボタンを点灯させます。

1

選局 を押して“ディスク”を選びます。

ディスク

2

標準/3倍 を押して録画モードを選びます。

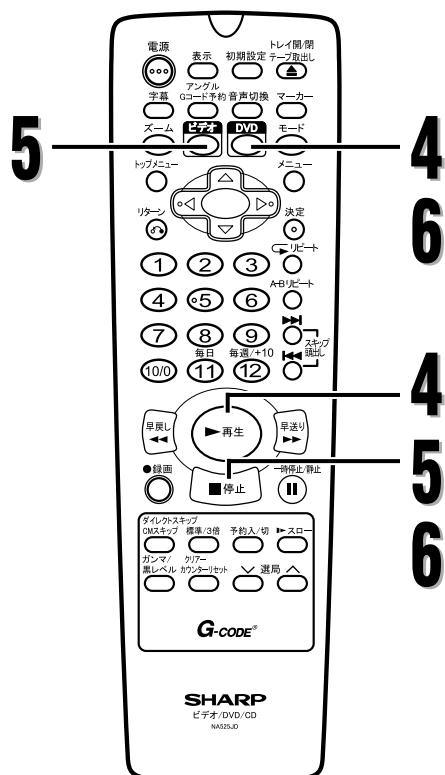
- 標準モード
  画質を優先したいとき
- 3倍モード
  録画時間を長くしたいとき

標　準

3

●録画 を押すとビデオテープの録画が始まります。

録　画

標　準

4

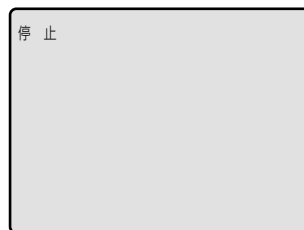
DVD を押したあと ►再生 を押すと、DVDからビデオテープへのダビングが始まります。

- ダビングを一時停止する場合は、ビデオ を押したあと 一時停止/静止 を押します。
- ダビングを再開する場合は、●録画 を押すか、再度 一時停止/静止 を押します。

5

ビデオ を押したあと ■停止 を押すと、ビデオテープの録画が停止します。

停　止

6

DVD を押したあと ■停止 を押すと、DVDの再生が停止します。

ビデオ編

DVDをビデオテープにダビングする

ちょっと一言！

■ コピープロテクトがされているDVDをダビングされた場合、正常に録画できません。
■ ダビングを行っている間はタイマー録画はできません。

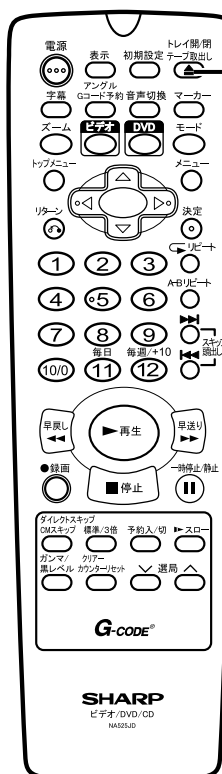
再生のしかた

ディスクの再生

DVD CD VCD MP3 JPEG DVD-RW VRフォーマット

● 再生を始める前に…

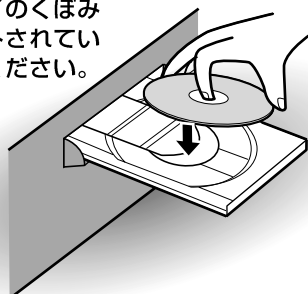
- テレビ、アンプ、その他本機に接続されている機器の電源をすべて入れます。（入力方式を本機に適合するように切り換えたうえで、音声のボリュームが適正かどうか確かめてください。）

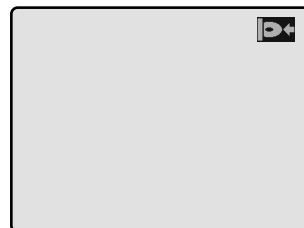
準備： 本機の電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

トレイ開/閉 テープ取出し を押してディスクトレイを開きます。

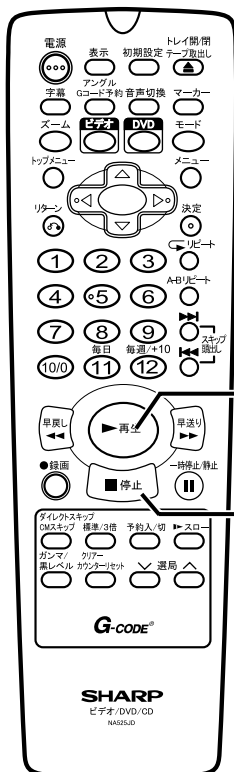
2

再生するディスクをトレイにのせます。

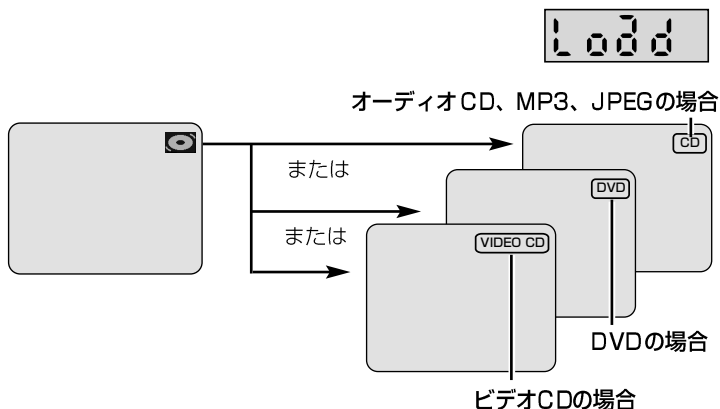
- ラベル面を上にして、ディスクがトレイのくぼみに正しくセットされているか確認してください。

3

トレイ開/閉 テープ取出し を押してディスクトレイを閉めます。

ちょっと一言！

■ ディスクが裏表逆になっていると、ディスクに傷をつけたり、誤動作の原因となります。
■ トレイ開閉は、電源が「入」の状態で行ってください。
■ 2層ディスクの再生中に映像が一瞬止まることがあります。これはディスクの1層と2層が切り換わるために起こるもので、故障ではありません。ディスク付属の説明書も合わせてご覧ください。
■ VRフォーマットで録画されたDVD-RWでは、編集（タイトルの消去・録画の繰り返し）やプレイリスト作成の状態により、再生中に映像が一瞬止まることがあります。
■ MP3／JPEGの再生に関しては、［MP3／JPEGディスクの再生（87ページ）］をご覧ください。

4

（►再生）を押します。

- ディスクの最初のチャプター、またはトラックから再生が始まります。
- メニュー画面が記録されているDVDやビデオCDを再生すると、画面表示されたメニューを使って、再生することができます。77, 78ページをご覧ください。
- DVD-RW（VRフォーマット）記録のディスクに、オリジナル、プレイリスト画面から直接お好みのタイトルを選んで再生することができます。
[➡ 79ページ]

5

再生をやめるときは（■停止）押します。

画面に下記の表示が出た場合は、109ページをご覧ください。

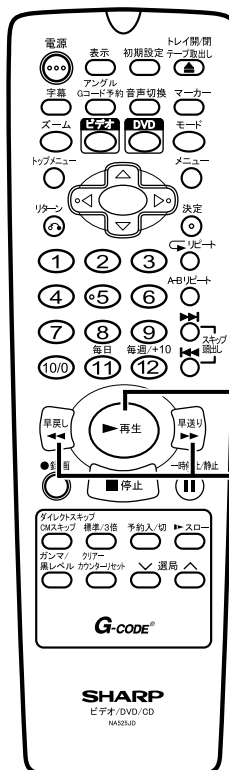
ディスクエラー	リージョンエラー	パレンタルエラー
ーーディスクを取り出してください。ーー 再生可能なディスクを挿入してください。	ーーディスクを取り出してください。ーー この地域での再生は禁止されています。	現在のパレンタル設定では再生が制限されています。

ちょっと一言！

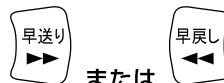
■ 本機の動作中にテレビ画面の右上に「禁止アイコン」が表示されることがあります。これは、禁止されている操作が本機かディスクに対して行われていることを警告するためのものです。
■ ディスクに汚れや傷があると、画像がゆがんで見えたり、再生が停止したりすることがあります。このような場合には、ディスクを清掃して電源コードをいったん抜き取り、コードを差し込み直してから再生を再開してください。
■ 再生プログラム信号が備わっているタイトルを使っているDVDの場合は、2番目のタイトルから再生が始まったり、こういったタイトルを飛ばして再生をしたりすることがあります。
■ メニュー画面対応DVDやPBC（プレイバックコントロール）対応ビデオCDはそれぞれ操作が異なります。操作方法についてはソフトに付属の説明書にしたがってください。[➡ 13、77ページ]
■ PBC（プレイバックコントロール）対応ビデオCDでPBC再生を行わない場合は停止ボタンを押し、数字キーを押してから再生してください。PBC再生を解除した後、再度PBC再生を行うときは停止ボタンを2回押し、再生ボタンを押してください。ディスクを取り出した場合もPBC再生に戻ります。
■ 二層ディスクの場合、レイヤーの変わり目で一瞬画像が静止することがあります。
■ 映像や音声が出力されるまでに時間がかかることがありますが、故障ではありません。

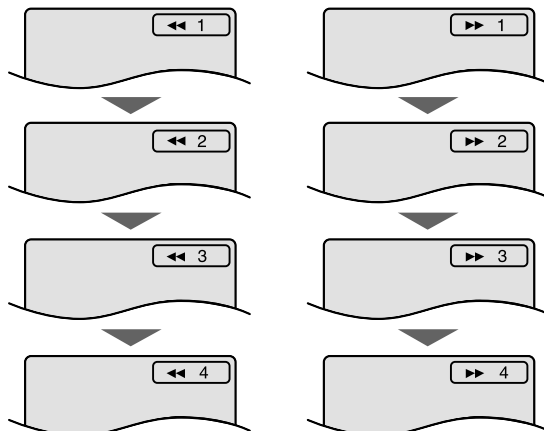
早送り／早戻しをする（サーチ）

DVD　CD　VCD　MP3　DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に［早送り ▶▶］または［早戻し ◀◀］を押します。

（DVDやビデオCDの音声は出ません。）

- DVDの場合は［早送り ▶▶］または［早戻し ◀◀］を押すたびに、4段階に再生速度が変わります。
- DVDの場合、ディスクによって早送り／早戻しの速度が異なる場合がありますが、目安は1(x2)、2(x8)、3(x50)、4(x100)です。
- ビデオCDの場合の早送り／早戻しの速度の目安は1(x2)、2(x8)、3(x30)の3段階です。
- オーディオCDの早送り／早戻しの速度の目安は16倍速です。
- MP3の場合の早送り／早戻しの速度の目安は8倍速です。

2

を押すと通常の再生速度に戻ります。

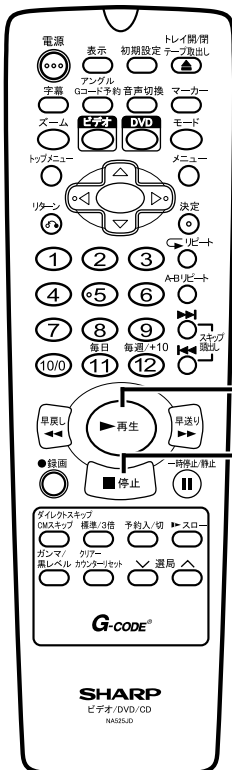
ちょっと一言！

■ タイトルをまたぐサーチはできません。
■ タイトルからタイトルの早送り/早戻しはできません。
■ DVDで早送り／早戻し中に映像にブレが生じる場合は、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。［➡ 100～102ページ］
■ CD、MP3での画面表示では数字がでません。“◀◀ ▶▶”のみの表示となります。

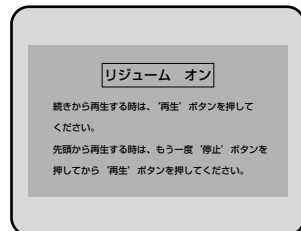
停止したところから再生する（つづき再生）

DVD　CD　VCD　MP3　JPEG　DVD-RW VRフォーマット

準備：　リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に ■停止 を押します。

- 再生が停止し、次いで画面中央に「つづき再生メッセージ」が表示されます（MP3、JPEG、フジカラーCD再生時は表示されません）。

2

►再生 を押します。

- 停止した位置から、つづけて再生されます。

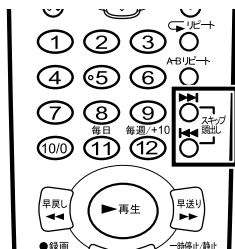
ちょっと一言！

- ■ 停止ボタンを2回押すか、ディスクトレイを開くと、つづき再生機能は解除されます。
- ■ PBC（プレイバックコントロール）対応ビデオCDの場合、つづき再生はできません。再生中に停止ボタンを押し、数字ボタンを押すとPBC機能を解除できます。PBCを解除すると本機の電源を切った後でもつづき再生をすることができます。
- ■ 電源を切ってもつづき再生の情報は消えません。
- ■ MP3、JPEG、フジカラーCD再生時は、トラックの先頭から再生するため、リジューム再生の文章表示はありません。
- ■ PBC再生に戻る場合は、停止中（リジュームオフ）から再生ボタンを押します。

チャプターやトラックを頭出しする（スキップ）

DVD　CD　VCD　MP3　JPEG　DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に ⏭（スキップ頭出し） または ⏮（スキップ頭出し） を押します。

- DVDの場合は、チャプターの頭出しができます。
- ビデオCD、音楽CD、MP3、JPEGの場合は、トラックの頭出しができます。

⏭（スキップ頭出し） ― 次のチャプター（トラック）を頭出しします。

または

⏮（スキップ頭出し） ― 現在のチャプター（トラック）を頭出しします。
さらに押すと前のチャプター（トラック）に戻ります。

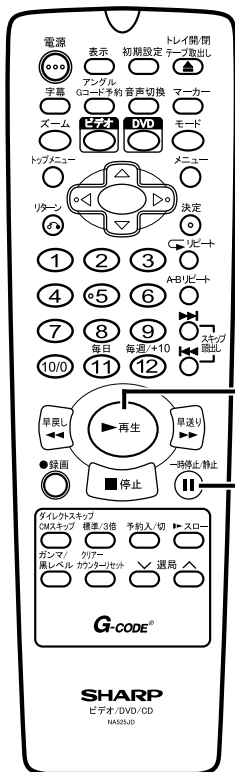
ちょっと一言!

■ ディスクによってはタイトルをまたぐスキップができないことがあります。

一時停止（静止）

DVD　CD　VCD　MP3　JPEG　DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に 一時停止/静止 を押します。

- DVDやビデオCDは静止画再生となります。
- 音楽CD、MP3、JPEGは一時停止となります。

2

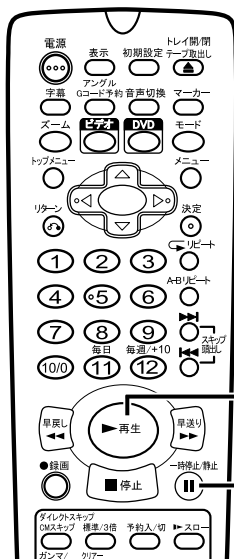
再生を再開するには ►再生 を押します。

ちょっと一言!

■ 停止中の映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。
[➡ 100～102ページ]

コマ送り再生

DVD VCD DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 一時停止中にもう一度、一時停止/静止 を押します。

- このボタンを押すたびに、コマ送りされます。

2 ►再生 を押すと通常再生に戻ります。

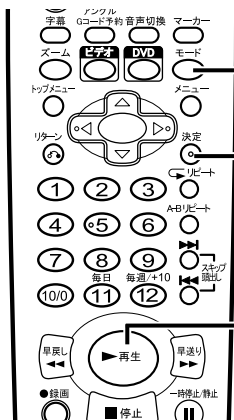
※コマ戻しはできません。

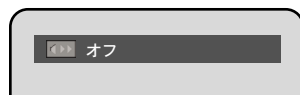
ちょっと一言！

■ 静止画表示中の映像にブレがあるときは、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[➡ 100〜102ページ]

早見・早聞き／遅見・遅聞き再生

DVD

※ドルビーデジタル方式で記録されたディスクのみで動作します。DVD-RW VRフォーマットには対応していません。

1 再生中に早見・早聞き／遅見・遅聞き再生画面が表示されるまで モード を押します。

- 現在の設定状態が表示されます。

2 決定 で設定を切り換えます。

- ♪ ：約0.8倍速で再生を行います。(遅見・遅聞き再生)
- ♪♪ ：約1.3倍速で再生を行います。(早見・早聞き再生)
- オフ：通常再生を行います。

3 ►再生 を押すと通常再生に戻ります。

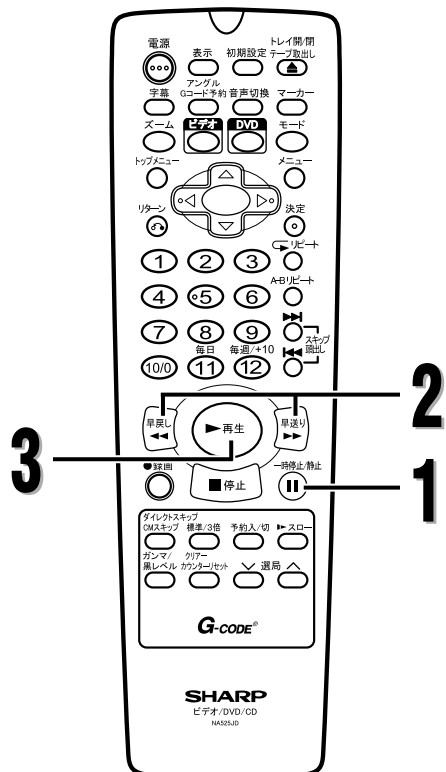
ちょっと一言！

■ 早見・早聞き／遅見・遅聞き再生中は音声（言語）切り換えはできません。
■ 早見・早聞き／遅見・遅聞き再生中はバーチャルサラウンド設定、黒レベル設定、デジタルガンマ設定はできません。
■ 早見・早聞き／遅見・遅聞き再生中、バーチャルサラウンド機能は働きません。
■ ディスクによっては早見・早聞き／遅見・遅聞き再生できない個所があります。
■ デジタル音声出力端子（光／同軸）に接続している場合、PCM音声が出力されます。

スロー再生

DVD VCD DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に 一時停止/静止 を押します。

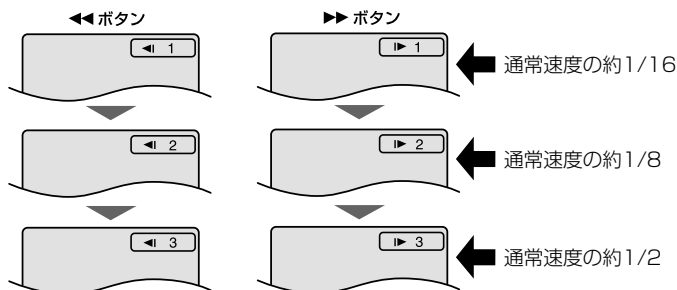
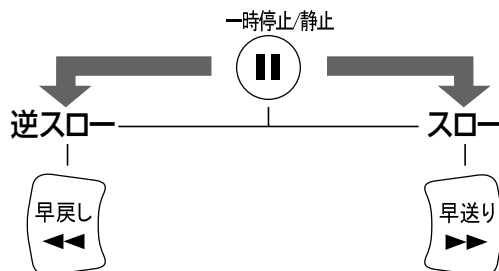
- 静止画再生となります。

2

再生を一時停止している間に 早送り または 早戻し を押します。

（音声は消音のままです。）

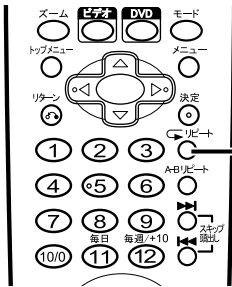
- スローモーションモードで再生が行われます。
- 早送り または 早戻し を押すたびに、3段階に再生速度が変わります。
- ディスクによって再生速度が異なる場合がありますが、目安は1(1/16)、2(1/8)、3(1/2)です。

3

再生 を押すと通常の再生速度に戻ります。

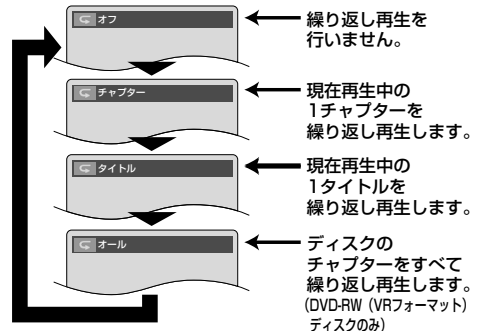
ちょっと一言！

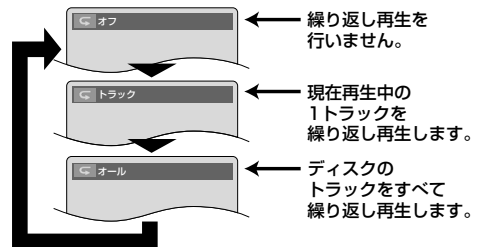
- ■ オーディオCDのスロー再生はできません。
- ■ ビデオCDの逆方向のスロー再生はできません。
- ■ スロー再生中の映像にブレが生じる場合、初期設定でスチルモードを“フィールド”に切り換えてください。[➡ 100～102ページ]

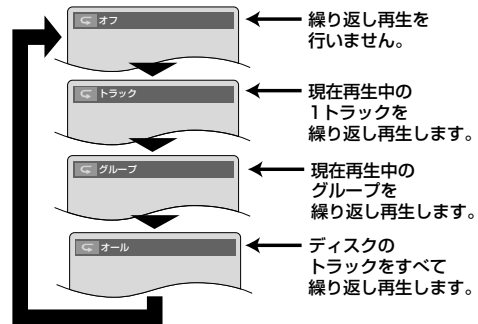
繰り返し再生（リピート再生） DVD CD VCD MP3 JPEG DVD-RW VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1 再生中に リピート を押します。

DVDの場合

- 1つのタイトル、チャプター、またはディスク全体（DVD-RW(VRフォーマット）ディスクのみ）を、繰り返し再生します。
- リピート を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。

オーディオCD、ビデオCDの場合

- ディスク全体または1つのトラックが繰り返し再生されます。
- リピート を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。

MP3、JPEGの場合

- グループまたは1つのトラック、ディスク全体が繰り返し再生されます。
- リピート を押すと画面上の表示が右図のように切り換わります。

オーディオCD、MP3／JPEGファイル形式のCD-R/RWのプログラム／ランダム再生中にリピートボタンを押し、「オール」にするとプログラム／ランダム再生が繰り返し実行されます。

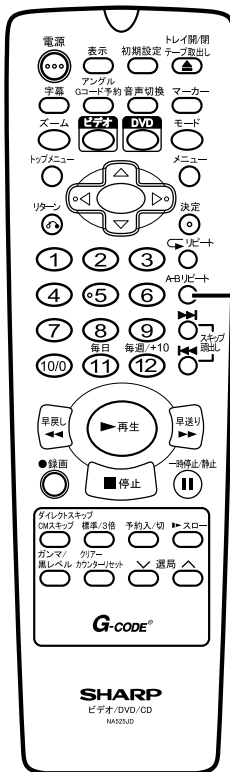
ちょっと一言！

- ■ ディスクによっては、再生の繰り返しができないものがあります。
- ■ “リピート”の設定をした以外のタイトル、チャプター、トラックに移ったときは、この設定は消去されます。
- ■ PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDの場合、再生中に停止ボタンを押し、数字ボタンを押すとPBC機能を解除し、リピート再生することができます。

繰り返し再生（A-Bリピート再生）

DVD　CD　VCD　DVD-RW VRフォーマット

お好みのシーン（A-B間）を繰り返し再生するように、設定することができます。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に繰り返し再生したい開始点（A）で A-Bリピート を押します。

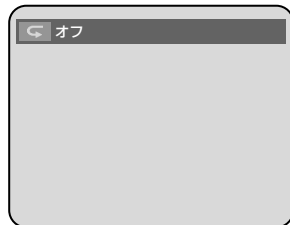
- **開始点（A）が設定されます。**

2

リピート再生の最終点にしたい個所（B）で再度 A-Bリピート を押します。

- **選択されたシーン（A-B間）が繰り返し再生されます。**

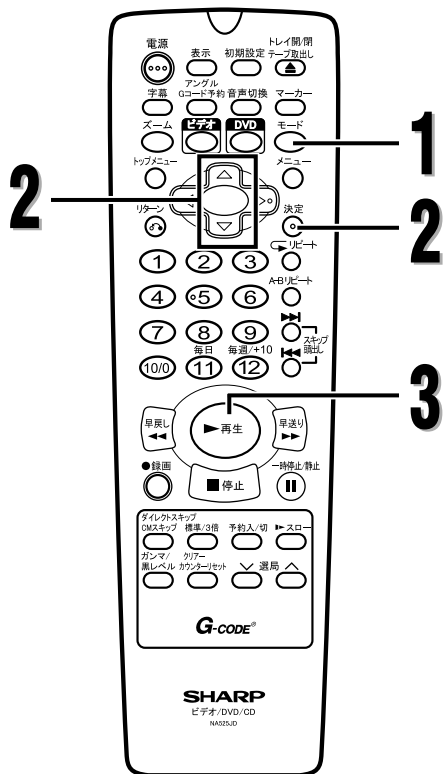
3

A-Bリピート再生を終わらせるには、A-Bリピート を押してリピート再生をオフに切り換えます。

ちょっと一言！

- ■ DVDの場合、A-Bリピート再生は、現在のタイトル内にのみ設定することができます。
- ■ オーディオCDやビデオCDの場合、A-Bリピート再生は、現在のトラック内で設定することができます。
- ■ DVDの場面によっては、A-Bリピート再生機能を利用できない場合もあります。
- ■ 設定された開始点（A）をキャンセルするには、クリアー／カウンターリセットボタンを押します。
- ■ PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDの場合、再生中に停止ボタンを押し、数字ボタンを押すとPBC機能を解除し、A-Bリピート再生することができます。
- ■ MP3でのA-B リピート再生はできません。
- ■ 開始点(A)のみ設定したままタイトル／トラックの終端まで再生された場合は、自動的に終端にB点が設定されます。

プログラム再生

CD

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

ディスクを挿入し、停止中に

モード を押します。

• プログラム設定画面が表示されます。

2

△ / ▽ を押して希望するトラック番号を選び、

決定 を押します。

• 引き続き別のトラックをプログラムするときは、手順２を繰り返します。
• 選択したトラックの合計時間が画面上側に表示されます。
• 最後に入力したプログラムを取り消すには、

を押します。

3

►再生 を押します。

• プログラムされている順序で再生が開始します。

プログラム再生中、停止ボタンは次のように作動します。

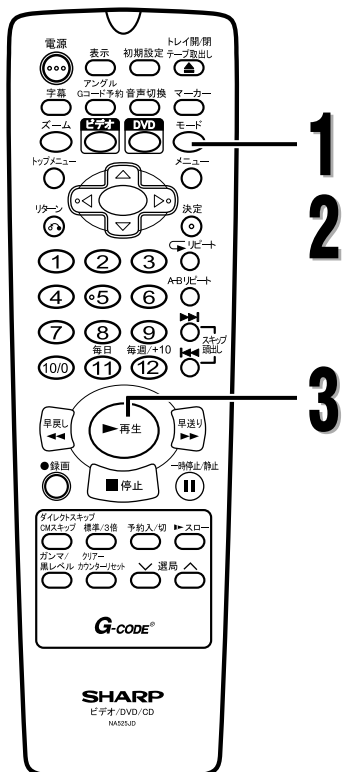
• 停止ボタンを1回押した場合、一旦停止となります。
再生再開時：停止されていた位置から、プログラム再生を続けることができます。
• 停止ボタンを2回押した場合、プログラム再生オフとなります。

ちょっと一言！

■ プログラム再生中は追加のプログラムは実行できません。このような操作を行う前に現在の再生を停止してください。
■ プログラム再生中は、希望のトラックからの再生およびランダム再生はできません。
■ 全てのプログラムを消すには、手順２でリストの一番下の“オールクリア”を選択してください。
■ プログラムの設定は、電源が切れたり､ディスクが入っているトレイが開くと、消去されます。
■ 一度設定した曲順を入れかえることはできません。曲順を変更したい場合は、手順２でクリアー／カウンターリセットボタンを使って入力し直してください。
■ 設定した次のトラックを再生するときは ►►I、前のトラックを再生するときは I◄◄ を押してください。

ランダム再生

CD

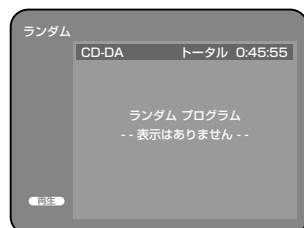
準備：　本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
　　　　リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に モード を押します。

• プログラム設定画面が表示されます。

2

モード をもう一度押します。

• ランダム設定画面が表示されます。

3

►再生 を押します。

• ランダム再生が始まります。

ちょっと一言！

■ ランダム再生中は、プログラム再生はできません。

ディスクメニューを使う

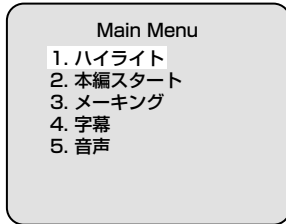
DVD **VCD**

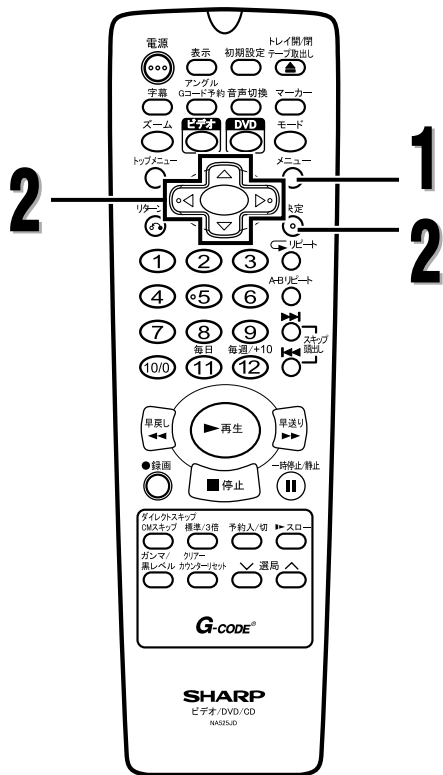
PBC対応
ソフト

DVDの中にはそのディスクの内容を表示するガイダンスメニューや、音声、言語などを設定するメニューなど、そのディスク独自のメニューが入っているものがあります。

(例)

Main Menu

1. ハイライト
2. 本編スタート
3. メーキング
4. 字幕
5. 音声

● 表示される内容はDVDやビデオＣＤによって異なります。ここでは一般的な操作の例を示しています。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ」にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

メニュー ◯ を押します。

- ビデオCDの場合は、リターン を押してください。
- ディスクメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選びます。

- △ / ▽ / ◁ / ▷ を押して項目を選び、決定 を押します。
- ディスクによっては、数字ボタンが有効な場合があります。
- ビデオCDの場合数字ボタンを押してください。

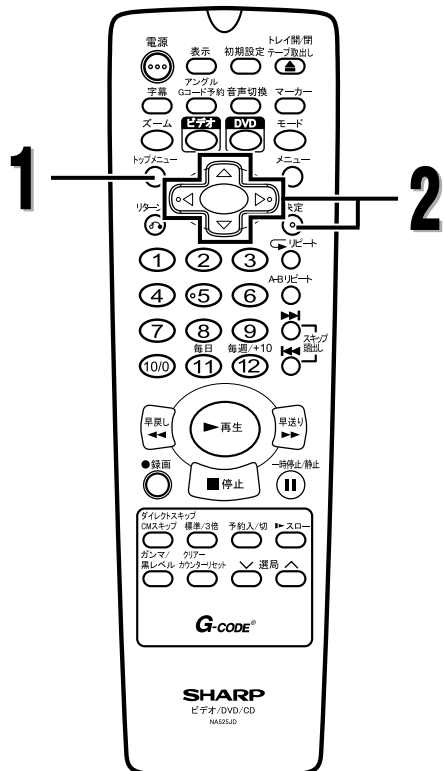
3

選んだタイトルから再生が始まります。

タイトルメニューを使う

DVD

タイトルメニューが入っているDVDの場合は、このメニューの中から希望するタイトルを選択することができます。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

トップメニュー を押します。

- タイトルメニューが表示されます。

2

希望するタイトルを選びます。

- △ / ▽ / ◁ / ▷ を押して項目を選び、決定 を押します。

再生中にメニュー画面を呼び出す

- メニューボタンを押してDVDメニューを呼び出します。
- トップメニューボタンを押してタイトルメニューを呼び出します。

ちょっと一言！

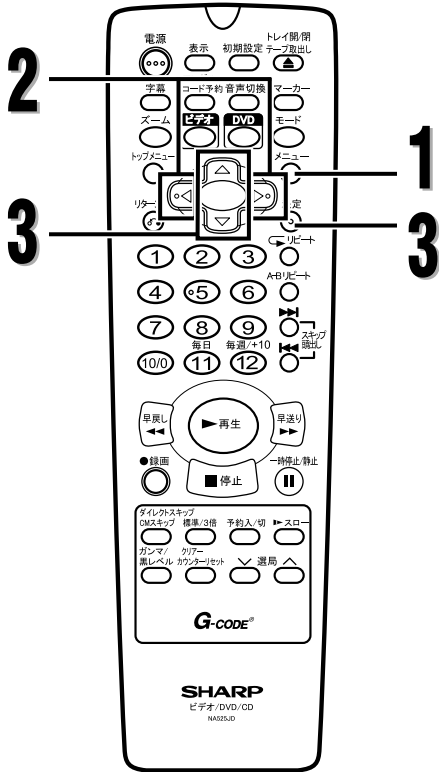
■ メニューの内容とこの内容に基づいた各メニューの役割りは、ディスクによって異なります。 詳細についてはディスクに付属の説明書を参照してください。

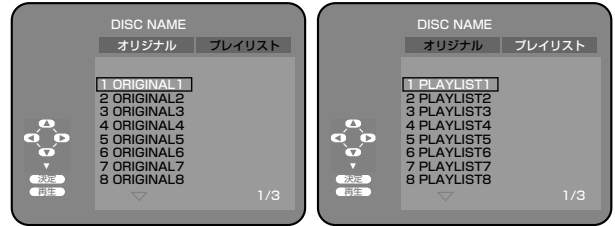
VRフォーマット(ビデオレコーディングフォーマット)記録のDVD-RWディスクを再生する

DVD-RW
VRフォーマット

VRフォーマット（ビデオレコーディングフォーマット）で記録されたDVD-RWディスクにプレイリストを設定しているときは、“オリジナル”、または“プレイリスト”を選択して再生することができます。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に メニュー を押します。

• 現在設定されているメニューが表示されます。

2

◁ / ▷ を押してオリジナルまたはプレイリストを選びます。

• プレイリストが作成されていないときは、メニュー画面にプレイリストは表示されません。
• オリジナルとプレイリストを切り換えると、つづき情報(リジューム)は解除されます。

3

△ / ▽ を押して希望するタイトルを選び、決定 を押します。

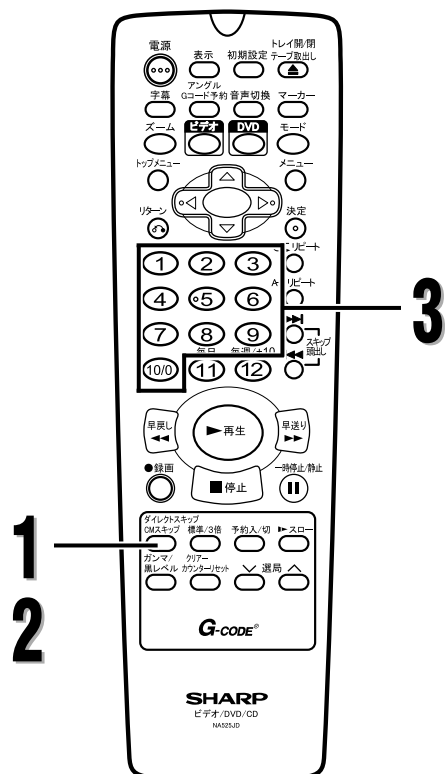
• 選択したタイトルの再生が始まります。

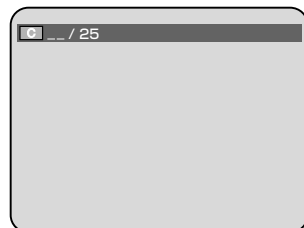
ちょっと一言!

■ DVDレコーダーで録画して作られたタイトルをオリジナルとよびます。
■ オリジナルをもとに編集して作成したタイトルをプレイリストとよびます。
■ VRフォーマット（ビデオレコーディングフォーマット）のディスクは、DVD-RWディスクを使ってプログラム編集など、DVDレコーダーならではの機能を楽しむための録画モードです。
■ ディスク名／タイトル名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他認識されない文字はアスタリスクで表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によっては表示できない（アスタリスクが表示される）場合があります。

希望するチャプター／タイトルからの再生（ダイレクト再生） DVD DVD-RW VRフォーマット

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に ダイレクトスキップ CMスキップ を押します。

- チャプター選択画面が表示されます。

2

タイトル番号を変更する場合は、もう一度 ダイレクトスキップ CMスキップ を押します。

- タイトル選択画面が表示されます。

3

数字ボタンを押して希望するチャプターまたはタイトル番号を入力します。

- ディスクに2桁以上のチャプターやタイトルがあるときに1桁のチャプターやタイトルを選ぶときは、「0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
  例）チャプター： 1 → 01
- 1桁のチャプターやタイトルしかない場合は、その数字を押してください。
  例）チャプター： 1 → 1

スキップ／頭出しボタン(|◀◀、▶▶|)の使い方

再生中または再生が一時停止中に▶▶|ボタンを押すと、そのときに再生されていたチャプターを飛ばして次のチャプターが再生されます。|◀◀ボタンを一回押すと、そのときに再生されていたチャプターの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に|◀◀ボタンをもう一回押すと一つ前のチャプターに戻ります。

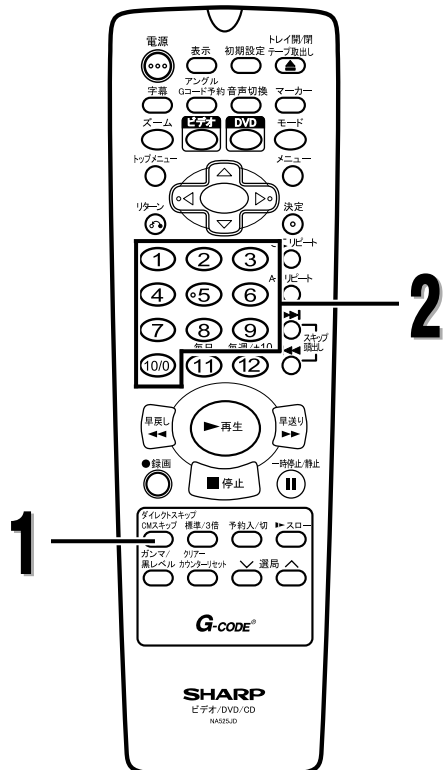
ちょっと一言!

■ DVDによっては、希望するタイトルまたはチャプターからの再生ができないことがあります。
■ 再生中に希望するチャプター番号の数字ボタンを押すと、現在再生中のタイトルのチャプターNo.を選択し、再生されます。
■ 停止中に希望するタイトル番号の数字ボタンを押すと、指定したタイトル番号の先頭から再生されます。

希望するタイムカウントからの再生（タイムサーチ）

DVD　CD　VCD　DVD-RW

PBC非対応ソフト　VRフォーマット

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中にタイムサーチ画面が表示されるまで ダイレクトスキップ CMスキップ を押します。

- タイムサーチ画面が表示されます。

2

数字ボタンを押して希望するタイムカウントをセットします。

- 例： 1時間23分30秒
  1→2→3→3→0

ちょっと一言！

■ DVDの場合、再生中のタイトルの中でのタイムサーチとなります。ほかのタイトルへのタイムサーチはできません。
■ ビデオCDやオーディオCDの場合、同一トラック内でのタイムサーチとなります。CD(ディスク)全体としてのタイムサーチはできません。
■ ディスクによっては、希望する特定のタイムカウントからの再生ができないことがあります。
■ 停止中は、タイムサーチはできません。
■ タイトルやトラックの総時間に応じて、入力する必要のない個所にはあらかじめ0が表示されます。例えばタイトルの総時間が10分未満ならば、0:0_:_ _と表示されます。

希望するトラックからの再生(ダイレクト再生) CD VCD MP3 JPEG

PBC非対応ソフト

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

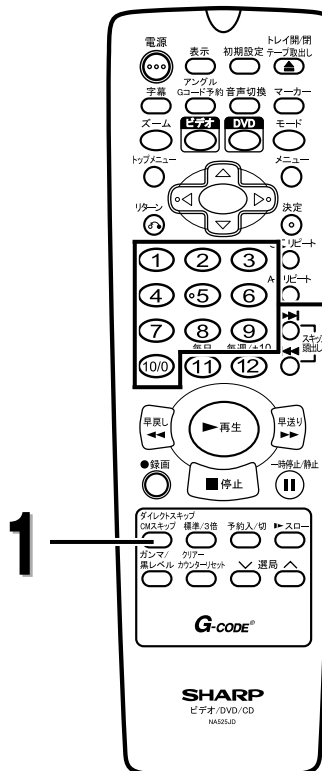
1

再生中に ダイレクトスキップ CMスキップ を押します。

T __/ 34

2

数字ボタンを押して希望するトラック番号を入力します。

- ディスクに2桁以上のトラックがあるときに1桁のトラックを選ぶときは、「0」ボタンを押してから希望の数字を押してください。
  例）トラック： 1 → 01
- 1桁のトラックしかない場合は、その数字を押してください。
  例）トラック： 1 → 1

スキップ／頭出しボタン(⏮、⏭)の使い方

再生中または再生が一時停止中に⏭ボタンを押すと、そのときに再生されていたトラックを飛ばして次のトラックが再生されます。⏮ボタンを一回押すと、そのときに再生されていたトラックの頭出しをして再生を始めます。再生が始まってから2秒以内に⏮ボタンをもう一回押すと一つ前のトラックに戻ります。

■ 再生または停止中に数字ボタンを使ってトラック番号を入力しても、希望するトラックから再生を始めることができます。2桁以上のトラック番号を入力する場合は、「+10」ボタンを押して数字を入力します。　（例）トラック14：+10→1→4

■ PBC（プレイバックコントロール）対応のビデオCDの場合、再生中に停止ボタンを押し、数字ボタンを押すとPBC機能を解除することができます。このとき、ダイレクトスキップ／CMスキップボタンを押すと手順1の画面があらわれます。

再生中の切りかえ

音声（言語）をかえる

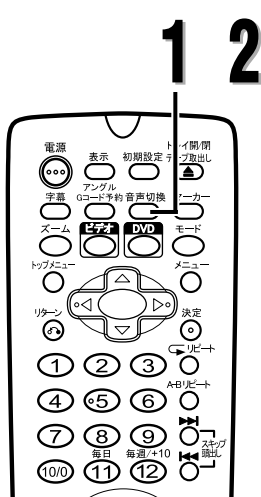
DVD　CD　VCD　DVD-RW VRフォーマット

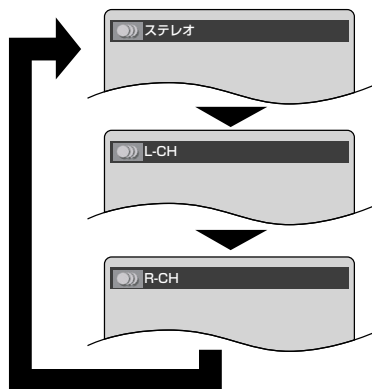
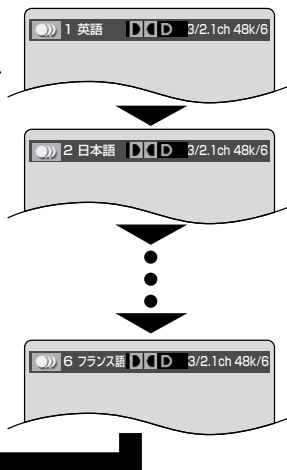
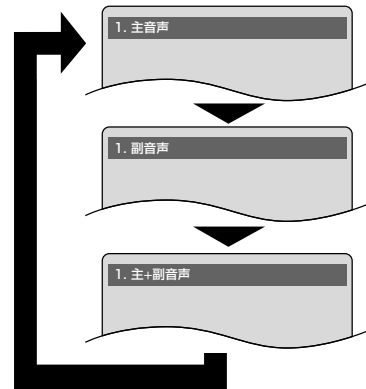
本機には、希望する音声(言語)およびサウンドモードが選択できる機能が備えられています。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に 音声切換 を押します。

2

さらに 音声切換 を押して希望する音声（言語）を選びます。

- **音声(言語)は、そのディスクに複数の音声（言語）が含まれている場合に切り換えることができます。**
- **二重音声（二ヵ国語）で録画されているDVD-RW(VRフォーマット)では、主音声、副音声、主音声+副音声を切り換えることができます。**

オーディオCD、ビデオCDの場合　　DVDの場合　　DVD-RW（VRフォーマット）の場合

ちょっと一言！

■ DVDによっては、複数の言語が入っていても音声切換ボタンが作動しないことがあります（例えばディスクメニュー上で言語の設定ができるDVDがあります）。DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書にしたがってください。
■ 音声ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは、その言語がDVDに含まれていません。
■ 電源投入時やDVD交換時は、言語設定で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは、そのDVDで決められている言語が選ばれます。
■ 約5秒後に画面表示が消えます。
■ DTS音声で記録されたオーディオCDはサウンドモードを切り換えることができません。
■ 早見・早聞き／遅見・遅聞き再生中[➡ 71ページ]は音声（言語）の切り換えはできません。

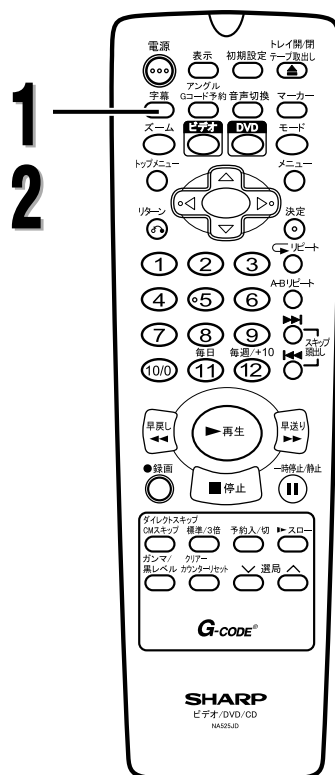
字幕（言語）をかえる

DVD

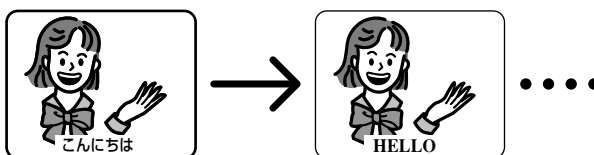
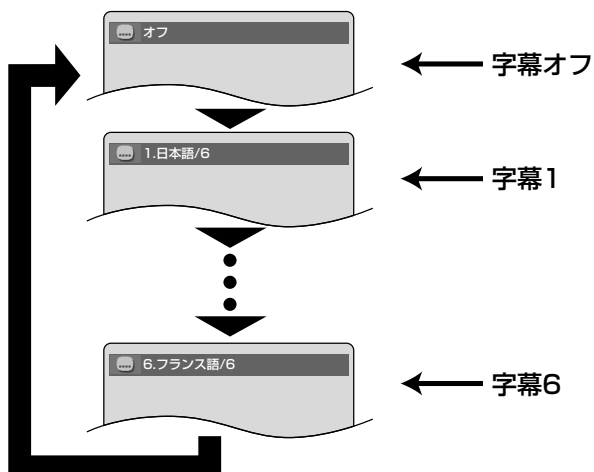
本機には、希望する字幕(言語)を選択できる機能が備えられています。
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に 字幕 を押します。

2

さらに 字幕 を押して希望する言語の字幕を選びます。

- 再生中のDVDに複数の言語が含まれている場合は、字幕(言語)を切り換えることができます
- 字幕(言語）は、再生中のDVDに1つの言語しか含まれていない場合は、切り換えることができません。

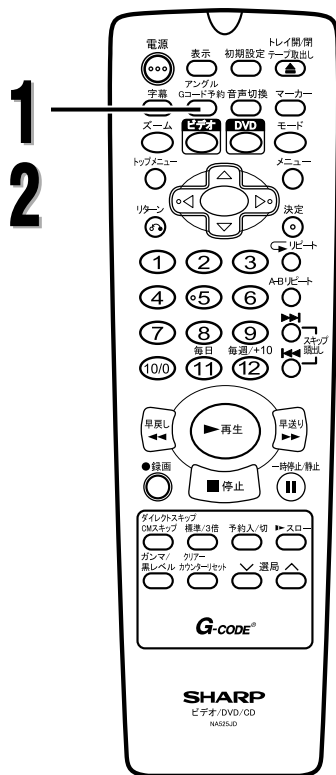
- 字幕 を押すと字幕(言語）が、字幕１、字幕2--と含まれているすべての言語に切り換わります。
- 字幕(言語)オン/オフの切り換えは次のように行うことができます。
  1. 字幕 を押す。
  2. ◁ / ▷ を押す。

ちょっと一言！

■ DVDディスクメニューで字幕(言語）の設定をするDVDがあります。(DVDにより操作が異なります。操作方法については、DVDに付属の説明書にしたがってください。)
■ 字幕ボタンを数回押しても希望する言語が表示されないときは､その言語の字幕がDVDに含まれていません。
■ 電源投入時やDVD交換時は、言語設定で選択されている言語に戻ります。選択された言語がDVDに含まれていないときは､そのDVDで決められている言語が選ばれます。
■ 変更した字幕(言語)が表示されるまで多少時間がかかる場合があります。
■ 約5秒後に画面表示が消えます。
■ “ なし”が画面上に表示されたときは､字幕はそのシーンに入っていません。

アングル（カメラアングル）をかえる

DVD

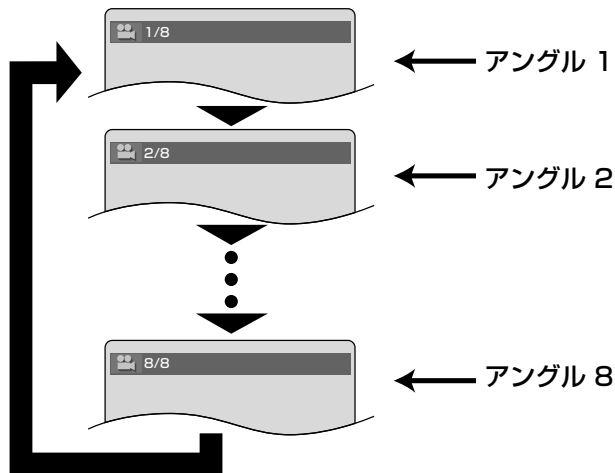
本機には希望するカメラアングルを選択できる機能が備えられています。

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に アングル Gコード予約 を押します。

- 各種カメラアングルの画像が記録されたDVDでは、画面右上にアングルアイコン（ ）が表示されます。画面上にこのアイコンが表示されているときに、カメラアングルを変更できます。映像設定で[アングルアイコン]が[オフ]に設定されている場合、アングルアイコン（ ）は表示されません。（100～102ページ参照）
- 異なるカメラアングルから記録された画像がDVD上にない場合には、カメラアングルを変更できません。この場合、画面には「禁止アイコン」があらわれます。

2

アングル番号が画面上に表示されている間に アングル Gコード予約 を押します。

ちょっと一言！

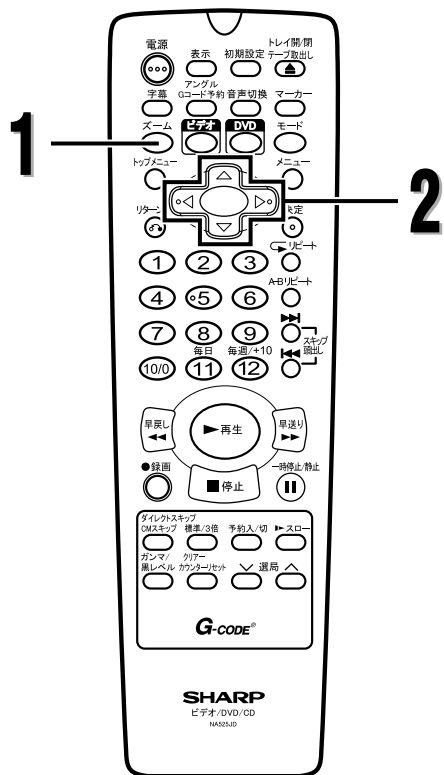
- ■ 約5秒後に画面表示が消えます。
- ■ アングルアイコンの設定をオフにしている場合は「アングルアイコン」は表示されません。アングルアイコンの設定をオンにしている場合、各種カメラアングルの画像が記録されたシーンでは「アングルアイコン」が常時表示されます。[➡ 100～102ページ]

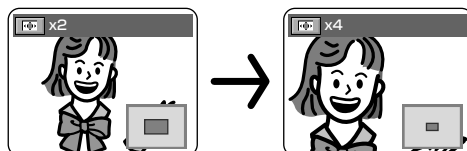
再生中の切りかえ

ズーム再生（画面上で拡大）

DVD VCD DVD-RW JPEG
VRフォーマット

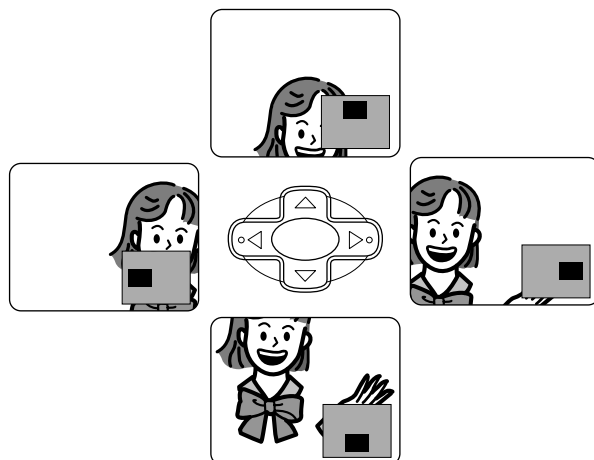
画像はお好みにより画面上で×2または×4の大きさに拡大できます。
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

再生中に ズーム を押します。

- 画面中央で画像が拡大されます。
- ズーム を繰り返し押すと、2段階の切り換えができます。

- ズーム を押すと画面の右下にガイドが表示されます。何も操作しない場合、ガイドは自動的に消えます。

2

ズーム再生中に △ / ▽ / ◁ / ▷ を押すと、ズームする部分が移動します。

- ズームフレームを中心から移動させることができます。---上下左右に×2のときは4段階、×4のときは6段階で移動できます。
- △ / ▽ / ◁ / ▷ でズーム位置を動かしたとき、画面の右下に表示されるガイドで現在の位置が確認できます。

ちょっと一言！

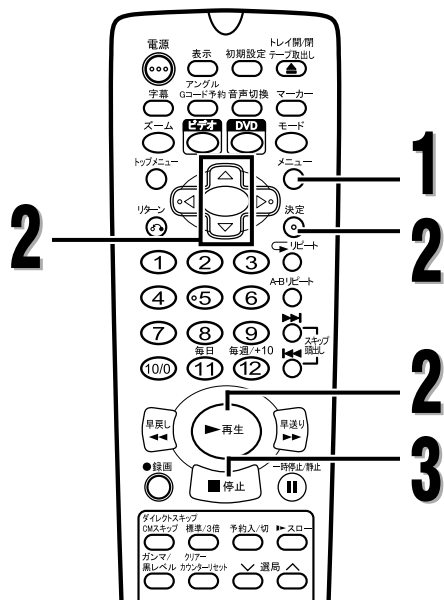
■ ズーム機能は、操作表示画面が表示されている間は作動しません。
■ ディスクによっては×4の大きさに拡大できないものもあります。
■ ビデオCD、JPEGは×2の大きさのみ拡大できます。
■ JPEGは、ガイドが表示されません。

MP3/JPEGディスクの再生

MP3 JPEG

本機はMP3形式で記録されたディスクやJPEGファイルが記録されたディスクを再生することができます。

準備： 本機とテレビの電源を入れ、テレビの入力切換を［ビデオ］にします。
リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

MP3またはJPEGファイルが記録された

ディスクを挿入し、 メニュー を押します。

- ファイルリスト画面が表示されます。
- グループ（フォルダ）名の先頭には "□" が表示されます。
- MP3トラック名の先頭には "♪" が表示されます。
- JPEGトラック名の先頭には "☺" が表示されます。
- 画面内に全て表示されない場合は、次のページを示す "▼" が表示されます。前のページがある場合には "▲" が表示されます。 "▼" の右側には現在のページ番号と総ページ番号が表示されます。
- 255グループ、512トラックまで認識できます。

ファイルリスト
フォルダ
MP3
JPEG
ALBUM 01
GROUP 01
GROUP 02
TRACK 01
TRACK 02
TRACK 03
TRACK 04
TRACK 05
決定
再生
1/5
GROUP 01

2

▲ / ▼ で再生したいグループまたはトラックを選択し、 ►再生 または 決定 を押します。

● **トラックを選択した場合**
選択したトラックから順に再生が始まります。

● **グループを選択した場合**
▷ または 決定 を押し、次に ▲ / ▼ でそのグループ内の再生したいトラックを選択し、 ►再生 または 決定 を押すと再生が始まります。

- トップメニュー を押すと1番上の階層に戻ります。
- 9階層以降の階層は再生できません。

3

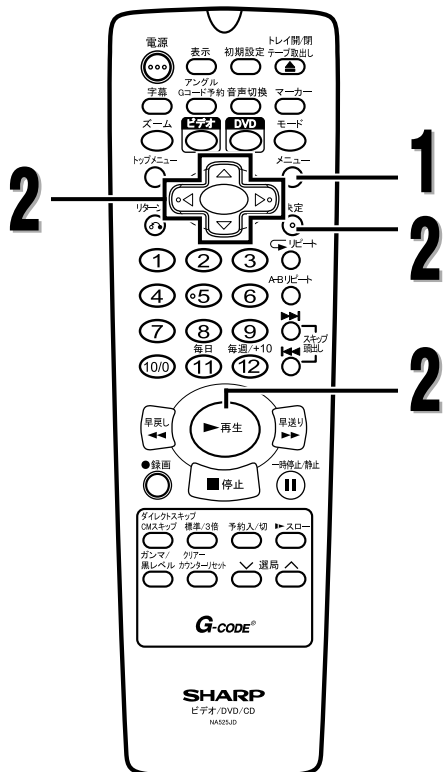
再生を停止するときは を押します。

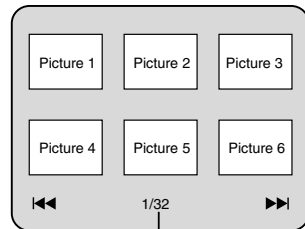
ちょっと一言！

- ■ グループ名／トラック名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字はアスタリスクで表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によってはアスタリスクで表示される場合があります。
- ■ MP3の音声は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されます。
- ■ MP3メニューの最初の画面を表示するには、ファイルリスト画面表示中にトップメニューボタンを押します。
- ■ 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。
- ■ 固定ビットレート112kbps以上で記録されたMP3ファイルを推奨します。
- ■ ファイルリスト画面を表示していない状態で再生しているときに数字ボタンでファイル番号を入力すると、そのファイルのダイレクト再生を始めることができます。
- ■ ファイルリスト画面表示中はダイレクト再生できません。
- ■ 希望するタイムカウントからの再生はできません。

フジカラーCDの再生

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

フジカラーCDを挿入し メニュー を押します。

• フジカラーCDのメニューが表示されます。

現トラック番号/総トラック数

• 画面内に全てのメニュー項目が表示されない場合は、次のページを示す "▶▶|" が表示されます。前のページがある場合には "|◀◀" が表示されます。 現在のトラック番号と総ページ数は中央下部に表示されます。
• 前ページまたは次ページを見るには、表示された |◀◀ または ▶▶| ボタンを押します。
• 全てのメニュー項目が表示されるまで時間がかかることがあります。

2

トラックを選択します。

• △ / ▽ / ◁ / ▷ を押して再生したいトラックを選択し、 ►再生 または 決定 を押します。
• 選択されたトラックから画像再生が始まります。トラックは5秒間表示され、次のトラックに移ります。
• 画像が表示されている間は、 ▷ を押すたびに時計まわりに、 ◁ を押すたびに反時計まわりに、90度ずつ画像を回転して見ることができます。

ちょっと一言！

■ 再生中にメニューボタンを押すと禁止マークが表示されます。

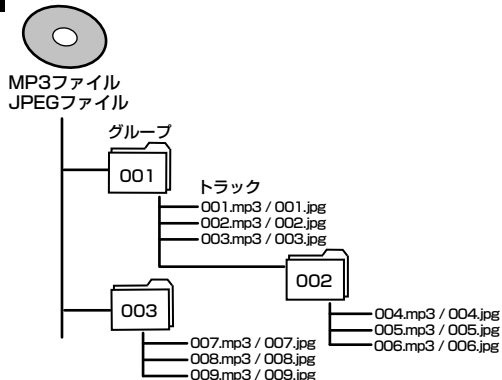
MP3/JPEGファイル形式について

■「.mp3(MP3)」という拡張子がついたファイルを「MP3ファイル」、「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」という拡張子がついたファイルを「JPEGファイル」とよびます。

■ディスクに記録されたMP3ファイルやJPEGファイルはトラックとよばれ、右図のようにグループとよばれるフォルダに分類されます。[➡ 13ページ]

■本機ではEXIF規格に適合した画像ファイルも再生可能です。
＊EXIF (Exchangeable Image File format)はファイルフォーマット形式の一つで、JEIDA (Japanese Electronic Industry Development Association)によって制定されたものです。

■拡張子が「.mp3(MP3)」、「.jpg(JPG)」と「.jpeg(JPEG)」以外のファイルはMP3またはJPEGメニューのリストには表示されません。

■拡張子「.mp3(MP3)」、「.jpg(JPG)」または「.jpeg(JPEG)」がついたファイルでも、MP3、JPEG形式で記録されていないものを再生するとノイズがでることがあります。

再生可能MP3ファイル	
サンプリング周波数	44.1kHz 48kHz
タイプ	MPEG1 オーディオレイヤー3
フォーマット	ISO9600 Level1/Level2 Joliet方式

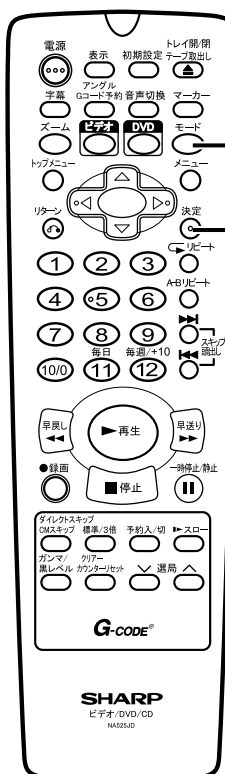
再生可能JPEGファイル	
画像サイズ	最大：6300×5100ドット 最小：32×32ドット

ちょっと一言！

■ グループ名／トラック名は25文字まで表示できます。英数、アルファベット、ひらがな、カタカナによる表示が可能で、その他の認識されない文字はアスタリスクで表示されます。また、表示可能な文字であっても記録方式によってはアスタリスクで表示される場合があります。
■ MP3の音声は、デジタル接続したとき、デジタル機器での録音が禁止されます。
■ 記録したときの条件によっては、リスト表示されているトラックでも再生できないことがあります。

スライドショーモード JPEG

再生中にスライドショーモードに切り換えることができます。スライドを見るように、画像を順番に表示します。

1

再生中に モード を押します。

- スライドショーモード画面が表示されます。
- スライドを見るように画面を順番に表示します。
- 停止中、またはリスト画面からスライドショーモードに切り換えることはできません。

2

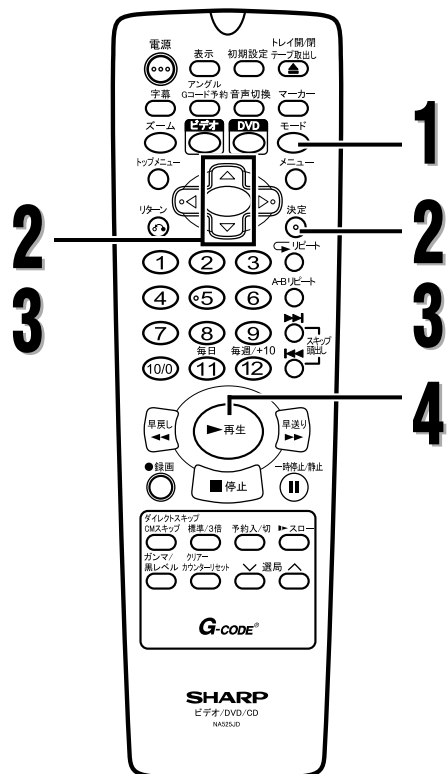
決定 を押します。

- スライドショーモードが切り換わります。
  カットイン／アウトモード：完全な画像を順次表示していきます。
  フェードイン／アウトモード：次の画像に移るときに、徐々に表示していきます。

3

モード を押すと終了します。

MP3/JPEGディスクをプログラム順に再生する MP3 JPEG

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させせます。

1

MP3／JPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、プログラム画面が表示されるまで モード を押します。

- プログラム画面が表示されます。

2

△／▽ でグループを選び 決定 を押します。

- リスト画面が表示されます。

3

△／▽ でトラックを選び、

決定 を押します。

- プログラムが入力されます。
- プログラム入力されたトラックは右画面に表示されます。
- 画面内に全て表示しきれない場合は次のページを示す"▼"が表示されます。
- ◁ を押すと現在選択しているフォルダの1階層上のフォルダを一覧表示します。

ちょっと一言！

- ■ クリアー／カウンターリセットボタンを押すと最後に入力したプログラムを取り消すことができます。
- ■ すべてのプログラムを消すには、手順3でリストの一番下の“オールクリア”を選択します。
- ■ リターンボタンを押すとプログラムの内容を記憶した状態で停止画面になります。
- ■ プログラム再生を止めるには、停止ボタンを2回押します。設定していたプログラム再生を始めるには、モードボタンを押します。
- ■ 電源を切る、またはディスクトレイを開けるとプログラム設定は解除されます。
- ■ 最大プログラム数は99トラックまでです。

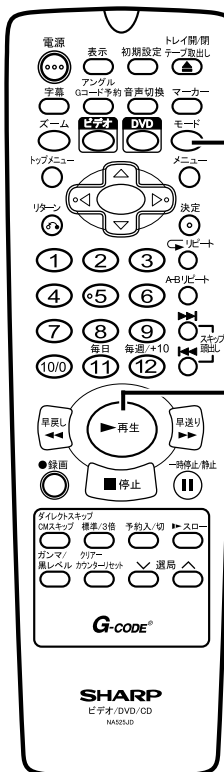
4

プログラム入力が完了すれば ►再生 を押します。

- プログラム再生が始まります。

MP3/JPEGディスクをランダム再生する MP3 JPEG

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

MP3またはJPEGファイルが記録されたディスクを挿入し、

ランダム画面が表示されるまで （モード） を押します。

2

（►再生） を押します。

- ランダム再生が始まります。

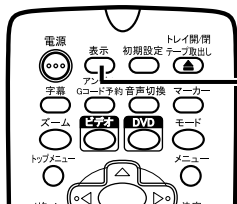
再生中の情報を見る（画面表示）

画面表示の切りかえ

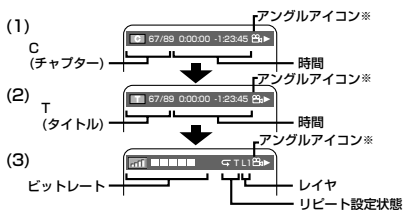
リモコンの表示ボタンを押してディスクについての情報を確認したり、サーチや再生中の設定を変えることができます。

再生情報の表示　DVD　CD　VCD　MP3　JPEG　DVD-RW（VRフォーマット）

準備：　リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

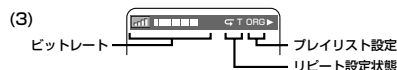
1

再生中に 表示 を押します。

- 画面上に情報が表示されます。
- 表示 を繰り返し押すと、次の情報が表示されます。

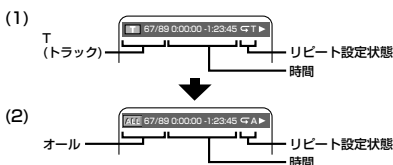
DVDの場合

	項目	表示内容
(1)	C	現チャプター番号/総チャプター数
	時間	チャプター経過時間/チャプター残り時間
(2)	T	現タイトル番号/総タイトル数
	時間	タイトル経過時間/タイトル残り時間
(3)	ビット レート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。
	レイヤ	L0/L1 2層ディスクを再生しているとき、現在再生しているレイヤ（層）を表示します。

リターンボタンを押すと、表示なしの再生画面に戻ります。
※カメラアングルが切り換え可能な場合のみ、表示されます。

VRフォーマットの場合

(1)と(2)はDVDの場合と同じです

	項目	表示内容
(3)	ビット レート	画像の情報量 DVDに記録されている画像の情報量を示す値です。表示は目安です。
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。
	プレイ リスト	ORG：[オリジナル]を再生しています。 PL：[プレイリスト]を再生しています。

リターンボタンを押すと、表示なしの再生画面に戻ります。

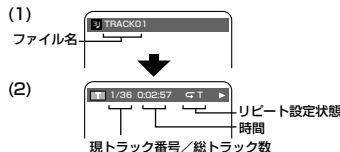
オーディオCD/ビデオCDの場合

(3)プログラム／ランダム再生中のみ、オールは表示されません

	項目	表示内容
(1)	T	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間/トラック残り時間
(2)	オール	現トラック番号/総トラック数
	時間	ディスク経過時間/ディスク残り時間

リターンボタンを押すと、表示なしの画面に戻ります。

MP3の場合

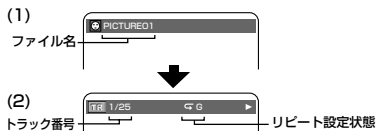
(3)プログラム／ランダム再生中のみ

プログラム　または　ランダム

	項目	表示内容
(1)	ファイル名	現在再生しているトラック名称
(2)	T	現トラック番号/総トラック数
	時間	トラック経過時間
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。 T：トラック　G：グループ　A：オール

リターンボタンを押すと、表示なしの画面に戻ります。

JPEGの場合

(3) プログラム/ランダム再生中のみ

プログラム　または　ランダム

	項目	表示内容
(1)	ファイル名	現在再生しているトラック（ファイル）の名称
(2)	TR	現トラック番号/総トラック数
	リピート	現在設定中のリピート状態が表示されます(リピート設定されていないときは、表示されません)。 T：トラック（ファイル） G：グループ（フォルダ）　A：オール

リターンボタンを押すと、表示なしの画面に戻ります。

次ページへつづく

再生中の情報を見る（画面表示）

バーチャルサラウンド設定

DVD CD VCD MP3 DVD-RW VRフォーマット

1 バーチャルサラウンド設定画面が表示されるまで再生中に（モード）を押します。

- **現在の設定状態が表示されます。**

オフ

2 （決定）で1/2/オフを切り換えます。

1はサラウンド(標準)、2はサラウンド(強)、オフはオリジナルの音声を再生します。

マーカー設定

DVD CD VCD DVD-RW PBC未対応ソフト VRフォーマット

マーカー機能を使って、指定した個所をすばやく頭出しすることができます。マーカーは10個まで設定することができます。

マーカーの設定をするには

1. 再生中にマーカーボタンを押します。再生設定ウインドウが表示されます。
2. ◀/▶ボタンで設定されていないマーカー（-:--:--）を選びます。
3. マーカーをつけたい個所で決定ボタンを押します。マーカーをつけた個所の時間が表示されます。
4. マーカーボタンまたはリターンボタンを押すと再生中画面に戻ります。

[再生設定ウインドウ]

マーカーを設定した個所から再生を行うには

1. 再生設定ウインドウ内のマーカーを◀/▶ボタンで選び、決定ボタンを押します。
2. ◀/▶ボタンで頭出ししたい個所（マーカー）を選び、決定ボタンを押します。選択された個所から再生が始まります。
3. マーカーボタンまたはリターンボタンを押すと再生中画面に戻ります。

マーカー設定を削除するには

1. 再生中にマーカーボタンを押します。
2. ◀/▶ボタンで削除したいマーカーを選び、クリアー／カウンターリセットボタンを押します。
   すべてのマーカー設定を削除する場合は、◀/▶ボタンでACを選び、決定ボタンを押します。
3. マーカーボタンまたはリターンボタンを押すと再生中画面に戻ります。

デジタルガンマ

DVD VCD DVD-RW VRフォーマット

デジタルガンマとは、映像の明るい部分はそのままに、暗くて、見づらい部分を明るく、見やすく補正することにより、DVD本来の高画質を豊かに再現するデジタル高画質機能です。

1 デジタルガンマ設定画面が表示されるまで再生中に（ガンマ/黒レベル）を押します。

- **現在の設定状態が表示されます。**

オフ

2 （決定）で1/2/3/オフを切り換えます。

- **1/2/3: 暗い部分を明るく補正します。1から順に明るくなり、3が一番明るくなります。**
- **オフ: オリジナルの明るさで再生します。**

黒レベル設定

DVD VCD DVD-RW VRフォーマット

画面の暗いところを全体的に明るくします。

1 黒レベル設定画面が表示されるまで再生中に（ガンマ/黒レベル）を押します。

オフ

2 （決定）でオン/オフを切り換えます。

ちょっと一言!

- ■ 設定したマーカーは電源をオフにするかトレイを開けると削除されますが、バーチャルサラウンド、デジタルガンマ、黒レベル設定は記憶されます。
- ■ 早見・早聞き／遅見・遅聞き再生中はバーチャルサラウンド、デジタルガンマ、黒レベル設定はできません。[71ページ]

設定をかえる（セットアップ）－設定一覧（出荷設定）－

便利にお使いいただくようご自分で変更できる設定内容と、工場出荷時の設定を一覧表にしています。

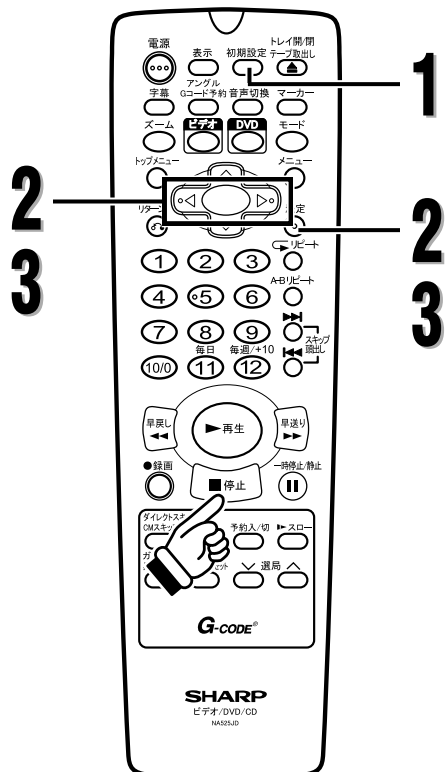
- ワイドテレビとの接続や、オーディオアンプとのデジタル接続時に設定を変える必要があります。
  詳しくは各ページをご参照ください。
- パレンタル設定以外の設定を初期化する方法は、107ページをご覧ください。

メニュー項目	設定項目(□は工場出荷設定)		設定内容
1. 言語設定 ➡96～99ページ	音声言語	オリジナル 日本語 英語 ⋮	スピーカーから聞こえる音声言語の種類を設定
	字幕言語	オフ 日本語 英語 ⋮	テレビに表示される字幕言語の種類を設定
	ディスクメニュー言語	日本語 英語 ⋮	ディスクメニューなど画面表示される言語の種類を設定
	画面表示言語	日本語 ENGLISH	設定画面の言語やテレビ画面に表示される“再生”などの言語の設定
2. 映像設定 ➡100～102ページ	TV画面モード	4:3レターボックス 4:3パンスキャン 16:9ワイド	接続するテレビのタイプに合わせて設定
	スチルモード	オート フィールド フレーム	一時停止中の画質を設定
	アングルアイコン	オン オフ	アングルアイコン（ ）の画面表示有無の設定
	プログレッシブ	オフ オン	プログレッシブスキャンの設定
3. 音声設定 (デジタル出力) ➡103～105ページ	DRC	オン オフ	音量範囲をコントロールするか設定
	ダウンサンプリング	オン オフ	96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換するか設定
	ドルビーデジタル	ビットストリーム DPCM	デジタル音声出力端子から出る音声信号の種類を設定
	DTS	オフ ビットストリーム	
4. パレンタル設定 (視聴制限) ➡105～106ページ	パレンタルレベル	オール 8～1	DVDソフトの視聴制限のレベルを設定
	パスワード変更	4桁のパスワードを入力	パスワードの設定・変更

設定を変更すると、その内容は電源を切った状態でも保持されます。
停止状態でないと、セットアップ機能は利用できません。
メニュー画面付きDVDを再生したときは、ディスクメニューでの設定が優先されることがあります。
[➡ 13、77ページ]

とかかれたマークのある項目は、クイックセットアップ画面でも設定することができます。その他の項目は、カスタムセットアップ画面での設定が必要となります。

言語設定

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

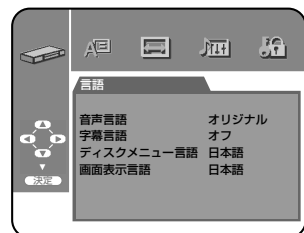
停止中に 初期設定 を押します。

- クイックセットアップ画面が表示されます。

2

◁ / ▷ を押して "" を選び、

決定 ⊙ を押します。

- カスタムセットアップ画面が表示されます。

3

◁ / ▷ を押して "" を選び、

決定 ⊙ を押します。

- 言語設定画面が表示されます。

4

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

△ / ▽ を押して選択したい項目を選び、

決定 を押します。

● **音声言語**（初期設定：オリジナル）
再生ディスクの言語(音声)を選択します。
＊オリジナル：ディスクのオリジナル言語(音声)となります。

● **字幕言語**（初期設定：オフ）
再生ディスクの言語(字幕)を選択します。
＊オフ：字幕なしとなります。

● **ディスクメニュー言語**（初期設定：日本語）
ディスクメニューの表示言語を選択します。

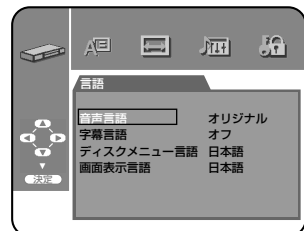
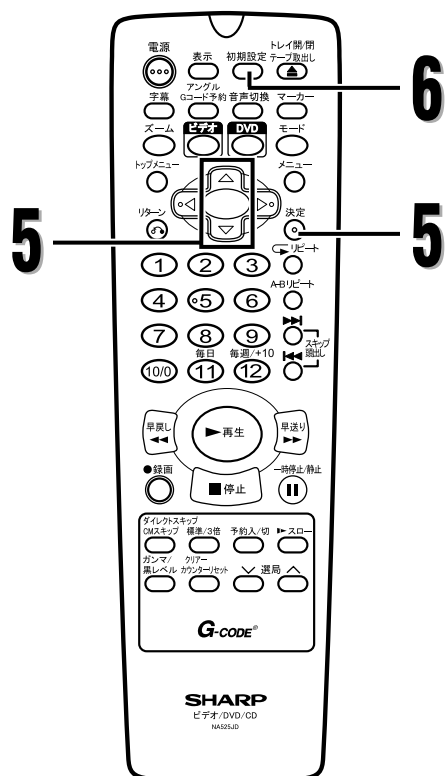
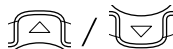
● **画面表示言語**（初期設定：日本語）
設定画面の言語やテレビ画面に表示される言語を選択します。

DVD編 言語設定

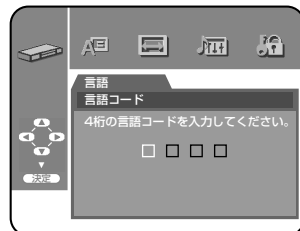
次ページへつづく

設定をかえる（セットアップ）

5

△ / ▽ を押して選択したい項目を選び、

決定 ⊙ を押します。

- 音声、字幕、またはディスクメニュー設定画面上で“その他”を選択した場合、言語コード設定画面が表示されます。99ページのリストを参照しながら数字ボタンを押して希望する言語コードを入力します。

6

初期設定 を押します。

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

ちょっと一言！

■ 一部のディスクでは音声と字幕の言語設定が利用できませんので、音声切換ボタンと字幕ボタンを使います。83、84ページに詳しい説明があります。

言語コード一覧表

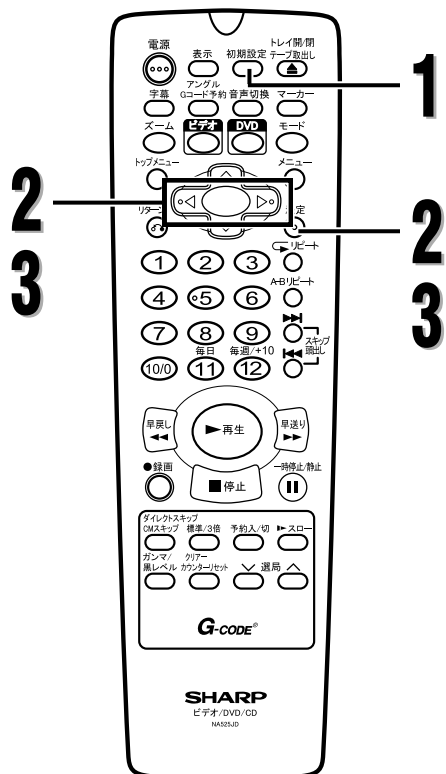
言語名	言語コード
アファル語	4747
アブバジア語	4748
アフリカーンス語	4752
アムハラ語	4759
アラビア語	4764
アッサム語	4765
アイマラ語	4771
アゼルバイジャン語	4772
バジキール語	4847
ベラルーシ語	4851
ブルガリア語	4853
ビハーリー語	4854
ビスラマ語	4855
ベンガル語、バングラ語	4860
チベット語	4861
ブルトン語	4864
カタロニア語	4947
コルシカ語	4961
チェコ語	4965
ウェールズ語	4971
デンマーク語	5047
ドイツ語	5051
ブータン語	5072
ギリシャ語	5158
英語	5160
エスペラント語	5161
スペイン語	5165
エストニア語	5166
バスク語	5167
ペルシャ語	5247
フィンランド語	5255
フィジー語	5256
フェロー語	5261
フランス語	5264
フリジア語	5271
アイルランド語	5347
スコットランドゲール語	5350
ガルシア語	5358
グアラニ語	5360
グジャラート語	5367
ハウサ語	5447
ヒンディ語	5455
クロアチア語	5464
ハンガリー語	5467
アルメニア語	5471

言語名	言語コード
国際語	5547
国際語	5551
イヌピック語	5557
インドネシア語	5560
アイスランド語	5565
イタリア語	5566
ヘブライ語	5569
日本語	5647
イディッシュ語	5655
ジャワ語	5669
グルジア語	5747
カザフ語	5757
グリーンランド語	5758
カンボジア語	5759
カンナダ語	5760
韓国語	5761
カシミール語	5765
クルド語	5767
キルギス語	5771
ラテン語	5847
リンガラ語	5860
ラオス語	5861
リトアニア語	5866
ラトビア語、レット語	5868
マダガスカル語	5953
マオリ語	5955
マケドニア語	5957
マラヤーラム語	5958
モンゴル語	5960
モルダビア語	5961
マラータ語	5964
マレー語	5965
マルタ語	5966
ミャンマー語	5971
ナウル語	6047
ネパール語	6051
オランダ語	6058
ノルウェー語	6061
プロバンス語	6149
アファン語（オロモ語）	6159
オリヤー語	6164
パンジャブ語	6247
ポーランド語	6258
パシュトー語	6265
ポルトガル語	6266

言語名	言語コード
ケチュア語	6367
ラエティ＝ロマン語	6459
キルンディ語	6460
ルーマニア語	6461
ロシア語	6467
キニャルワンダ語	6469
サンスクリット語	6547
シンド語	6550
サンゴ語	6553
セルビアクロアチア語	6554
シンハラ語	6555
スロバキア語	6557
スロベニア語	6558
サモア語	6559
ショナ語	6560
ソマリ語	6561
アルバニア語	6563
セルビア語	6564
シスワティ語	6565
セストゥ語	6566
スンダ語	6567
スウェーデン語	6568
スワヒリ語	6569
タミール語	6647
テルグ語	6651
タジク語	6653
タイ語	6654
ティグリニャ語	6655
トゥルクメン語	6657
タガログ語	6658
セツワナ語	6660
トンガ語	6661
トルコ語	6664
ツォンガ語	6665
タタール語	6666
トウィ語	6669
ウクライナ語	6757
ウルドゥ語	6764
ウズベク語	6772
ベトナム語	6855
ボラピュク語	6861
ウォロフ語	6961
コーサ語	7054
ヨルバ語	7161
中国語	7254
ズールー語	7267

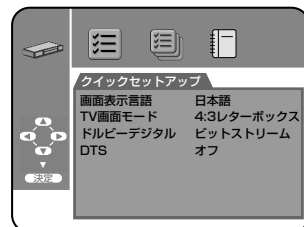
設定をかえる（セットアップ）

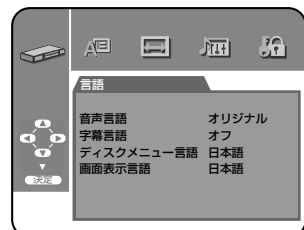
映像設定

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に 初期設定 を押します。

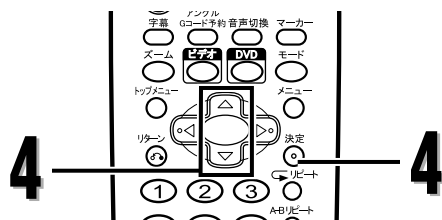
• クイックセットアップ画面が表示されます。

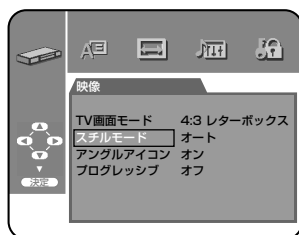
2

◁ / ▷ を押して " " を選び、決定 を押します。

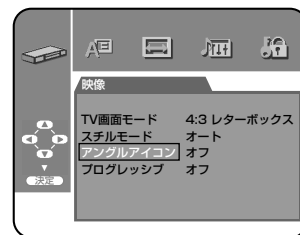
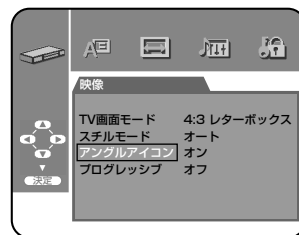
• カスタムセットアップ画面が表示されます。

3

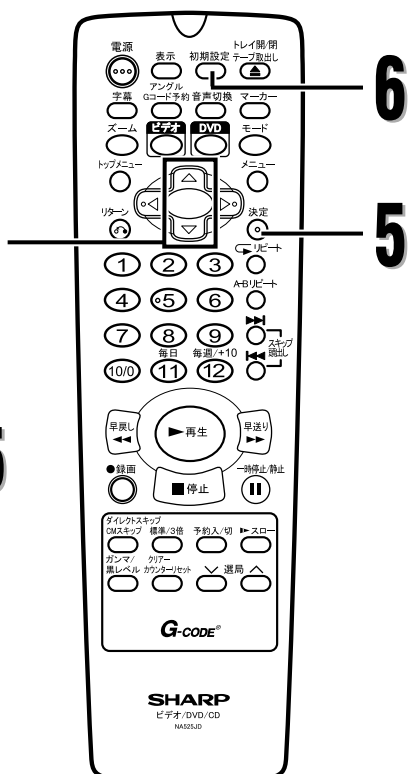
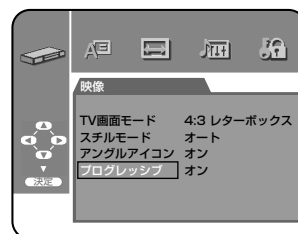
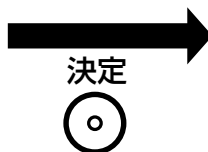
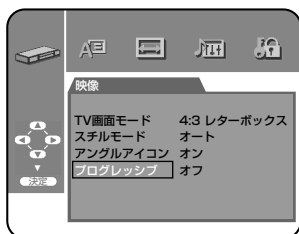
◁ / ▷ を押して " " を選び、決定 を押します。

• 映像設定画面が表示されます。

DVD編 映像設定

● **ＴＶ画面モード**（初期設定：4:3 レターボックス）
4:3 レターボックス：上下に黒いバーつきのワイド画面
4:3 パンスキャン：全高画像両サイドトリミング
16:9ワイド：ワイド画面テレビに接続されている場合

● **スチルモード**（初期設定：オート）
一時停止時の画質を設定します。
オート：通常はこの設定を選びます。
フィールド：オートに設定しても画像のブレが発生するとき設定します。“フィールド”を選択すると、情報量が少ないため、画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。
フレーム：動きのない画像を特に高解像度で一時停止させたいとき選びます。“フレーム”を選択すると、画質は良くなりますが、 2 枚のフィールドを同時に出力させるため、画像にブレを生じることがあります。

● **アングルアイコン**（初期設定：オン）
画面上にアングルアイコンを表示／非表示します。

次ページへつづく

● **プログレッシブスキャン**（初期設定：オフ）
プログレッシブスキャンをオン／オフにします。
プログレッシブスキャンの説明は23ページをご覧ください。

5

△／▽ を押して選択したい項目を選び、

決定 を押します。

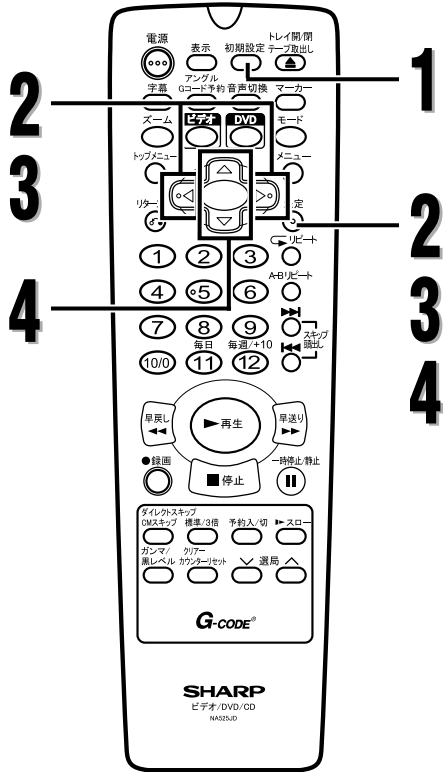
(TV画面モード、スチルモードを選択の場合)

6

初期設定 を押します。

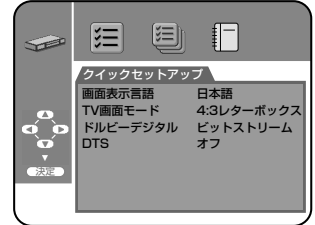
- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。
- この時点でプログレッシブスキャンの設定は有効になります。

音声設定

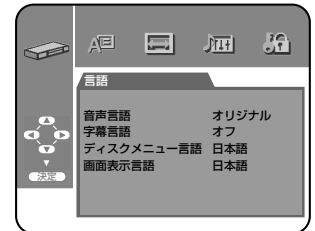
準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に 初期設定 を押します。

• クイックセットアップ画面が表示されます。

2

◁ / ▷ を押して“ ”を選び、

決定 を押します。

• カスタムセットアップ画面が表示されます。

3

◁ / ▷ を押して“ ”を選び、

決定 を押します。

• 音声設定画面が表示されます。

4

△ / ▽ を押して選択したい項目を選び、

決定 を押します。

DVD編 音声設定

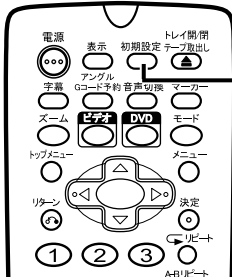
次ページへつづく

設定をかえる（セットアップ）

● **DRC**（初期設定：オン）
オン：ダイナミックレンジが利用できます。
- この機能は音量範囲をコントロールするものです。音量範囲を圧縮することにより夜間の出力を抑制するだけでなく低音部の音量を上げることもできます。
- ただし、この機能はドルビーデジタルで録音した音声の場合のみ有効です。

● **ダウンサンプリング**（初期設定：オン）
96kHzのPCMで録音された音声信号を48kHzに変換する/しないを設定します。ただし、96kHzの高音質で楽しむためにはサンプリング周波数96kHzに対応したアンプに接続する必要があります。
＊オフ：サンプリング周波数96kHzでデジタル出力されます。
“オフ”に設定した場合、ディスクのコピーガード機能がはたらいているとき、96kHzで録音された音はデジタル出力で48kHzに変換して出力されます。
＊オン：サンプリング周波数48kHzに変換して出力されます。
96kHzに対応していないアンプまたはデコーダーと接続したときに選びます。

● **ドルビーデジタル**（初期設定：ビットストリーム）
ビットストリーム： ドルビーデジタルデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
DPCM： ドルビーデジタルに対応しないアンプと接続したときに選びます。

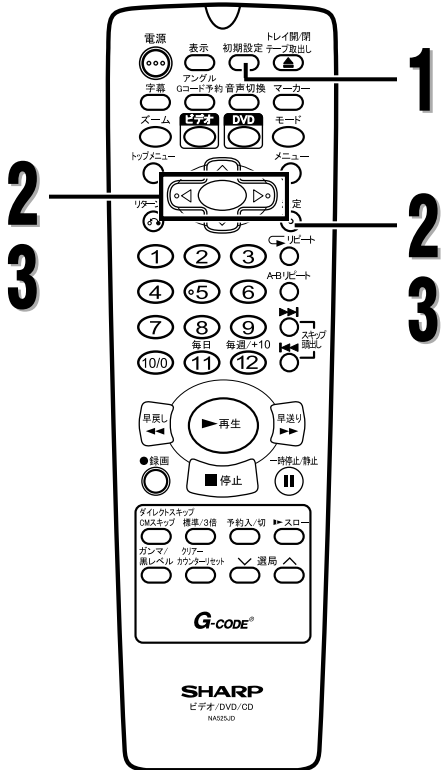
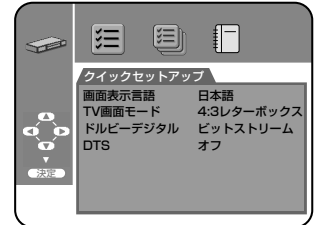
● **DTS**（デジタルシアターシステム）（初期設定：オフ）
ビットストリーム： DTSデコーダーを搭載したアンプと接続したときに選びます。
オフ： DTSに対応しないアンプと接続したときに選びます。このとき、DTS音声は出力されません。

5

初期設定 を押します。

• 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

■ メニュー画面付きDVDディスクを再生したときは、ディスクメニューでも設定が必要となることがあります。

パレンタル設定（視聴制限）

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

停止中に 初期設定 を押します。

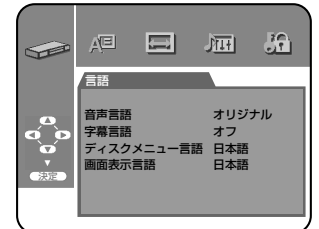
• クイックセットアップ画面が表示されます。

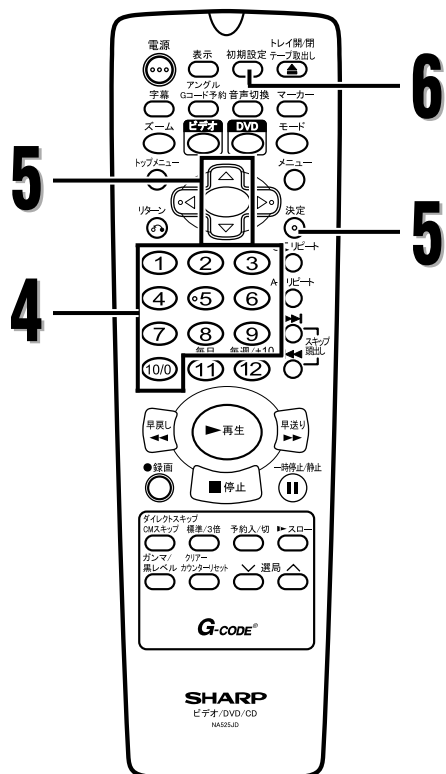
2

◁ / ▷ を押して " " を選び、

決定 を押します。

• カスタムセットアップ画面が表示されます。

3

◁ / ▷ を押して " " を選び、

決定 を押します。

4

数字ボタンを押して4桁のパスワードを入力します。

- 最初に設定をするとき、任意の4桁の数字を入力し、決定ボタンを押します。この数字は次回からパスワードとして使用されます。忘れないようにご注意ください。
- パスワードを入力して、パレンタルレベルとパスワード設定を変更することができます。
- 「4」「7」「3」「7」をパスワードにすることはできません。

5

△/▽ を押して項目を選び、

決定 ◎ を押します。

● パスワード変更を選択した場合

数字ボタンで4桁のパスワードを入力し、 決定 ◎ を押します。

● パレンタルレベルを選択した場合

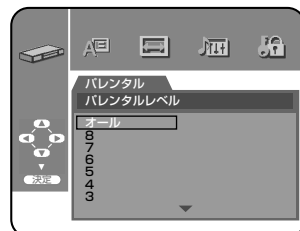
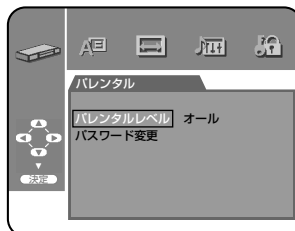
△/▽ を押してオールまたは8から1までの項目を選び、 決定 ◎ を押します。

オール
パレンタルロックをオフ状態にします。

レベル 8
どのグレードのDVDソフトウェア（成人、一般、子供）でも再生できます。

レベル7から2
一般用と子供向けのDVDソフトウエアのみ再生できます。

レベル1
子供用のDVDソフトウエアのみ再生できます。

6

初期設定 を押します。

- 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

ちょっと一言！

■ DVDによっては、パレンタルロックが作動するか見分けるのが難しい場合があります。設定した方法で、パレンタルロック機能が作動するか確認してください。
■ パスワードを忘れないように、どこかに書きとめておいてください。

パスワードを忘れたとき

このページの手順4で以下の操作を行ってください。
※リモコンの[4]、[7]、[3]、[7]の順にボタンを押します。
すでに入力されていたパスワードがリセットされます。

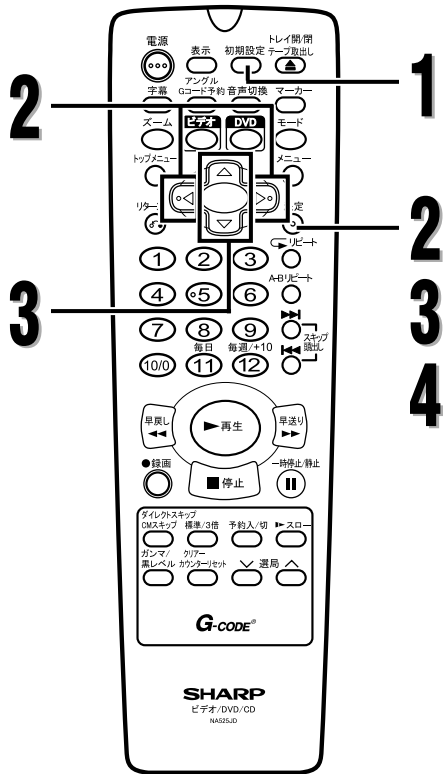
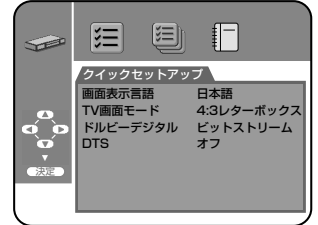
パレンタル設定以外の設定を初期化する

準備： リモコンのDVDボタンを押して、本体のDVDランプを点灯させます。

1

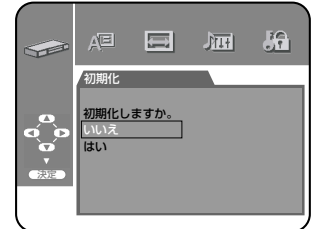
停止中に 初期設定 を押します

• クイックセットアップ画面が表示されます。

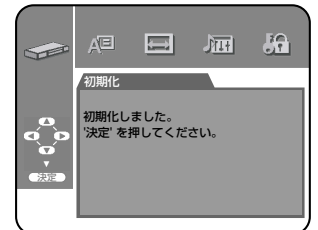
2

◁ / ▷ を押して " " を選び、

決定 を押します。

• 初期化画面が表示されます。

3

△ / ▽ を押して"はい"を選び、

決定 を押します。

• 初期化が実行されます。

4

決定 を押します。

• 設定を完了し、通常の画面が表示されます。

故障かな？と思ったときは

ここをお調べください

この取扱説明書にそって操作しても正常に働かないときは、下記を参照しながら点検してください。
点検されても直らないときは、お買上げの販売店にお問い合わせください。

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
共通	電源が入らない	※電源プラグがはずれている。 ※停電で電源が切れている。	●電源プラグをコンセントにしっかり差し込む。 ●安全保護装置が働いていることがあります。このときは、一度電源プラグをコンセントから抜き、再びコンセントに差し込んで電源を入れてください。	ーー ーー
	画像と音声が出ない	※テレビ側にビデオ入力（映像／音声）端子がない。	●テレビ側にビデオ入力端子がない場合は、本機と接続できません。	21
	リモコンで操作できない	※リモコン操作切換ボタンを押していない。 ※リモコンがプレーヤーの受光部に向いていない。 ※リモコンとプレーヤーが離れすぎている。 ※リモコンとプレーヤーの受光部の間に障害物がある。 ※リモコンの電池が消耗している。 ※リモコンに水など水分を含むものをこぼした。 ※本体が故障している可能性があります。	●ビデオを操作する場合はビデオボタン、DVDを操作する場合はDVDボタンを押す。 ●リモコンをこのプレーヤーの受光部に向ける。 ●7m以内のところで操作する。 ●障害物を取り除く。 ●電池を交換する。 ●リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店にご相談ください。 ●ラジオを利用し、次のようなチェックを行ってみてください。 AM放送で放送局のない周波数(雑音の出る状態)に合わせ(音量は大きめ)、ラジオのそばで任意のボタンを押します。雑音の中にブ、ブ、ブのような音が聞こえてきましたらリモコンは正常と考えられます。**お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	26 16 16 ーー 16 ーー ーー
	時刻表示が出ない （表示例）－－：－－	※停電があった。 ※電源プラグがはずれている。	●電源を入れ、**時刻を合わせ直す。** ●電源プラグを**コンセント**に差し込み、時刻設定をやり直す。	29 ーー
ビデオ部	ビデオの操作ができない	※DVDランプが点灯している。 ※録画予約されている。	●リモコンのビデオボタンを押し、ビデオランプを点灯させてください。 ●リモコンの予約入／切ボタンを押し、予約スタンバイを解除する。	26 49
	テレビの番組が映らない	※ビデオに接続されていたアンテナ線がはずれている。 ※アンテナ線が断線、ショートしている。 ※ビデオの受信チャンネルが設定されていない。 ※テレビの入力切換がビデオになっていない。 ※テレビ放送の電波が弱い。	●**アンテナ線**を正しくつなぐ。 ●**アンテナ線を点検する。** ●**受信チャンネル**を設定する。 ●テレビの切換を**「ビデオ」**に設定する。 ●電波が弱い地域では、ビデオを接続すると映りが悪くなることがあります。このようなときは販売店にご相談ください。	19-20 ーー 31 29 19-20
	録画予約ができない	※時刻設定が正確に行われていない。 ※録画予約が正しくセットされていない。 ※ビデオテープが入っていない。 ※ビデオテープのツメが折れている。 ※停電があった。 ※DVDからビデオテープにダビングしている	●**時刻設定**を正確に行う。 ●**録画予約**を正しくセットする。 ●**ビデオテープ**を入れる。 ●ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。 ●電源を入れ、**時刻設定を正確に**行い、録画予約をやり直す。 ●ダビング中は録画予約が実行されません。	29 47 44 8 29、47 64
	録画ができない	※ビデオテープのツメが折れている。	●ツメの場所に**セロハンテープ**を貼る。	8
	再生の画像がきれいに映らない	※テレビの画面調整が正しくない。	●テレビの**画面調整**をする。	ーー
	音声は出るが再生画が出ない、またはブルーー色になる	※ビデオヘッドが汚れている。	●ヘッドクリーニングが必要です。 **クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行ってください。**	9
	ビデオのときに映像が出ない	※入力が1系統のテレビにS映像またはD端子を接続している。	●入力が1系統のテレビをお持ちの場合は基本接続（21ページ）で、ご覧ください。	21-22
	再生画像、音声共に出ない	※テレビの入力切換などがテレビになっている。 ※映像・音声コードがはずれている。	●テレビの入力切換などを**ビデオ**にする。 ●映像・音声コードを端子の根元まで**キッチリと差し込む。**	39 21
	ビデオに切り換えても画像が出ない。 「ブー」音のみが出る	※映像・音声コードの接続が逆になっている。	●映像・音声コードの映像/音声を**正しく接続**してください。	21
	録画予約再生画像の一部にノイズが出る	※トラッキングの調整が合っていない。 ※別のビデオで録画したカセットテープを再生している。 ※傷んだテープを使用している。	●見やすい画像になるように、**トラッキングを**で調整する。 ●傷んだテープのご使用は**おひかえください。**	9 ーー
	市販ビデオソフトをダビングしたら、画像が乱れる	※ビデオソフトはコピーガードの機能でガードされています。したがって規格上ダビングできなくなっています。	●故障ではありません。	ーー
	テープが完全に巻戻されない	※巻戻しは2段階で行います。高速巻戻しから低速巻戻しに変わる際一度停止しますので、その時点で取り出されますと完全に巻取られていない場合があります。	●故障ではありません。	ーー
	ビデオテープを入れた直後、ビデオテープが出てきた	※ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。 ※ビデオ内部に異物が入った。	●一度カセットテープを取り出してから、再度カセットテープをまっすぐに**入れ直してください。** ●異物の取り出しが必要です。**異物を確認し、お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。**	39 111

	症　　状	原　　因	処　　置	参照ページ
DVD部	DVD の操作ができない	※ビデオランプが点灯している。	●リモコンのDVD ボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	26
	画像が出ない	※映像コードがはずれている。 ※違う種類のディスクが入っている。 ※コピーガード機能が働いている。 ※ビデオランプが点灯している。	●映像コードをしっかり接続する。 ●DVD（リージョン番号2、ALL)、音楽用CD以外のものが入っていないか確認する。 ●本機とテレビを直接接続する。 ●本機のDVD/ビデオ出力切換ボタン、またはリモコンのDVD ボタンを押し、DVDランプを点灯させてください。	22-23 12 23 26
	再生が始まらない	※結露が発生している。 ※ディスクが入っていない。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※パレンタル設定(視聴制限)が有効になっている。	●電源「入」のまま、しばらく放置する。 ●ディスクを入れる。 ●ディスクのラベル面を上にして、正しく入れ直す。 ●ディスクを清掃する。 ●パレンタル設定を解除するか、パレンタルレベルを変更する。	8 66 66 8 105-106
	音声が出ない	※音声コードがはずれている。 ※音声出力の選択が正しくない。 ※音声接続をしている機器の電源が入っていない。 ※音声接続をしている機器の入力切り換えが正しくない。 ※DTS音声を再生している。	●音声コードをしっかり接続する。 ●音声出力の選択を正しく行う。 ●音声接続をしている機器の電源を入れる。 ●音声接続をしている機器の入力切り換えを正しく行う。 ●アナログ出力端子からDTS音声は出力されません。	22-25 103-104 −− −− −−
	映像が乱れる	※コピーガード機能が働いている。 ※早送り、早戻しをした直後である。 ※携帯電話など電波を発生する機器を近くで使用している。	●本機とテレビを直接接続する。 ●画像が多少乱れることがありますが、故障ではありません。 ●本機から離して使用する。	23 −− 10
	言語設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない	※DVD ディスクに言語設定で選んだ音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVD ディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	96-98
	アングルを変えて見ることができない	※DVD ディスクに複数のアングルが記録されていない。	●DVD ディスクに複数のアングルが記録されているか確認する。	100-101
	音声言語、字幕言語の切り換えができない	※DVD ディスクに複数の音声言語、字幕言語が記録されていない。	●DVD ディスクにその音声言語や字幕言語が記録されているか確認する。	−−
	テレビ画面に “⊘” が表示され、操作できない	※本機またはディスクがその操作を禁止しています。	●故障ではありません。	67
	再生中に画像が動かなくなる	※ディスクに記録されたデータの中に、問題がある可能性がある。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクにキズがある。 ※2層ディスクが1層から2層に切り換わった。	●停止 ボタンを押してから、再生 ボタンを押してみる。 ●ディスクを清掃する。 ●キズのないディスクと取り替えて再生する。 ●映像が一瞬止まることがありますが、故障ではありません。	−− 8 −− 66
	DVD からビデオテープへのダビングができない	※DVDディスクがコピープロテクトされている。	●コピープロテクトされているDVD ディスクはダビングできません。	−−
	“ディスクエラー −− ディスクを取り出してください。−− 再生可能なディスクを挿入してください。” と画面表示される	※再生できないディスクが入っている。 ※ディスクが汚れている。 ※ディスクが裏返しに入っている。 ※ディスクにキズがある。	●再生できるディスクを入れる。 ●ディスクを清掃する。 ●ディスクのラベル面を上にして正しく入れ直す 。 ●キズのないディスクと取り替えて再生する。	12 8 66 −−
	“リージョンエラー −− ディスクを取り出してください。−− この地域での再生は禁止されています。” と画面表示される	※リージョン番号「2」または「ALL」以外のディスクが入っている。	●リージョン番号「2」または「ALL」のディスクを入れる。	12
	“パレンタルエラー 現在のパレンタル設定では再生が制限されています。” と画面表示される	※パレンタル設定が有効になっている。	●パレンタル設定を変更する。	105-106

ちょっと一言!

■ 機能によっては一部の操作状態で利用できないことがありますが、これは故障ではありません。正しい操作方法については、本文の説明をよくお読みください。
■ ディスクにより音量が異なることがありますが、ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。
■ プログラム再生中は、ランダム再生と希望するトラックからの再生はできません。
■ ディスクによっては使えない機能もあります。

仕様

● 仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

区分	項目		仕様
ビデオ部	テレビシステム		NTSC方式
	ビデオヘッド		回転式4ヘッド
	録画システム		回転2ヘッドヘリカルスキャン輝度信号FM方式、 色信号低域変換直接記録方式VHF規格
	音声トラック		ハイファイ音声トラック：2チャンネル ノーマル音声トラック：1チャンネル
	使用テープ		1/2インチ(VHS)
	テープ速度		「標準」：33.4mm/秒、「3倍」：11.1mm/秒
	最大録画再生時間		「標準」：2時間40分(T-160使用時) 「3倍」：8時間(T-160使用時)
	受信チャンネル		VHF：1～12チャンネル、UHF：13～62チャンネル、CATV：C13～C63チャンネル
	受信方式		インターキャリア方式
	タイマー表示		午前/午後12時間システム
DVD部	形式		DVDビデオ、オーディオCD、ビデオCD
	再生可能なディスク		DVDビデオディスク、DVD-R＊、DVD-RW＊、オーディオCD、ビデオCD、CD-R＊、CD-RW＊、フジカラーCD
	出力信号方式		NTSCカラー方式
	周波数特性		DVD(リニア音声) 20Hz～22kHz(48kHzサンプリング周波数) 20Hz～44kHz(96kHzサンプリング周波数) 音楽用CD 20Hz～20kHz(JEITA)
	信号対雑音比(S/N比)		CD，ビデオCD：100dB(JEITA)
	ダイナミックレンジ		DVD(LPCM音声)：90dB、CD，ビデオCD：90dB(JEITA)
	総合ひずみ率		CD：0.01％、DVD：0.01％
	ワウ・フラッター		測定限界(±0.001％ W PEAK)以下
端子	ビデオ部	アンテナ入力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		アンテナ出力	VHF/UHF：F型コネクター(一軸)
		映像入力	ピンジャック×2(背面1、前面1)
		音声入力	ピンジャック×4(背面2、前面2)
	ビデオ/DVD共用部	映像出力	ピンジャック×1(背面1)
		音声出力	ピンジャック×2(背面2)
	DVD部	S映像出力	ミニDIN 4pin (75Ω) (C) 0.286V(p-p) (75Ω)
		コンポーネント映像出力	D1／D2出力端子
		光デジタル音声出力	光コネクタ
		同軸デジタル音声出力	ピンジャック×1　0.5V(p-p) (75Ω)
		アナログ音声出力	ピンジャック×2(背面2) 2V(ms) (100kΩ)
電気的仕様	映像出力インピーダンス		75Ω
	映像出力レベル		1.0Vp-p
	音声出力レベル		-6dBv
	映像入力レベル		0.5～2.0Vp-p
	音声入力レベル		-10dBv
	映像S/N比		45dB以上
	音声S/N比		40dB以上
	ハイファイ音声		周波数特性：20～20.000Hz、ワウフラッター：0.05％WRMS以下 ダイナミックレンジ：80dB以上
その他	電源		AC100V/50Hz, 60Hz
	消費電力		約18W 待機時3.3W
	停電保証		約1時間
	許容温度範囲		5℃～40℃
	許容湿度範囲		80％以下
	寸法		435mm(幅)×94.5mm(高さ)×231mm(奥行)
	質量		約3.1kg

＊詳しくは、「ディスクについて」[➡ 12ページ]をご覧ください。
仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

保証とアフターサービス よくお読みください

保証書（別添）

- 保証書は「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ販売店から受け取ってください。
- 保証書は内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

- **保証期間**
  お買いあげの日から1年間です。
  保証期間中でも、有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、ビデオ一体型DVDプレーヤーの補修用性能部品を製造打切後、8年保有しております。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口（112ページ）にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは 出張修理

- 「故障かな?と思ったときは」（108ページ）を調べてください。それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグを抜いてから、お買いあげの販売店にご連絡ください。

保証期間中
修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

ご連絡していただきたい内容

品名	：ビデオ一体型DVDプレーヤー
形名	：DV-GH700
お買いあげ日	：（年月日）
故障の状況	：（できるだけ具体的に）
ご住所	：（付近の目印も合わせてお知らせください。）
お名前	：
電話番号	：
ご訪問希望日	：

便利メモ お客様へ…
お買いあげ日・販売店名を記入されると便利です。

お買いあげ日	販　売　店　名
年　月　日	電話（　　）　―

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

ご自分での修理はしないでください。
たいへん危険です。

愛情点検

長年ご使用のビデオ一体型DVDプレーヤーの点検を！
こんな症状はありませんか？
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 映像が乱れたり、きれいに映らない。
- その他の異常や故障がある。

以上のような症状のときは、スイッチを切り、プラグをコンセントから抜いて使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へご連絡ください。

転居や贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、下記窓口にご相談ください。

- 製品の故障や部品のご購入に関するご相談は ………**修理相談センター** へ
- 製品のお取扱い方法、その他ご不明な点は …………**お客様相談センター** へ

修 理 相 談 セ ン タ ー

● **修理相談センター（沖縄・奄美地区を除く）**

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

0570 - 02 - 4649

当ダイヤルは、全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。
呼出音の前に、NTTより通話料金の目安をお知らせ致します。

（注）　携帯電話・PHSからは、下記電話におかけください。

		＜東日本地区＞	＜西日本地区＞
○ 携帯電話／PHSでのご利用は …………	一 般 電 話	043 - 299 - 3863	06 - 6792 - 5511
○ FAXを送信される場合は ………………	F　A　X	043 - 299 - 3865	06 - 6792 - 3221

○ 沖縄・奄美地区については、下表の「那覇サービスセンター」にご連絡ください。

◎ **持込修理および部品購入のご相談** は、上記「修理相談センター」のほか、
下記地区別窓口にても承っております。

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）
〔但し、沖縄・奄美地区〕は……＊月曜～金曜：午前9時～午後5時30分（祝日など弊社休日を除く）

担当地域	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道地区	札幌サービスセンター	011-641-4685	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7-3-17
東 北 地 区	仙台サービスセンター	022-288-9142	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3-1-27
関 東 地 区	さいたまサービスセンター	048-666-7987	〒331-0812	さいたま市北区宮原町2-107-2
	宇都宮サービスセンター	028-637-1179	〒320-0833	宇都宮市不動前4-2-41
	東京テクニカルセンター	03-5692-7765	〒114-0013	東京都北区東田端2-13-17
	多摩サービスセンター	042-586-6059	〒191-0003	日野市日野台5-5-4
	千葉サービスセンター	047-368-4766	〒270-2231	松戸市稔台295-1
	横浜テクニカルセンター	045-753-4647	〒235-0036	横浜市磯子区中原1-2-23
東 海 地 区	静岡サービスセンター	0543-44-5781	〒424-0067	静岡市清水鳥坂1170-1
	名古屋サービスセンター	052-332-2623	〒454-8721	名古屋市中川区山王3-5-5
北 陸 地 区	金沢サービスセンター	076-249-2434	〒921-8801	石川郡野々市町御経塚4-103
近 畿 地 区	京都サービスセンター	075-672-2378	〒601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町48
	大阪テクニカルセンター	06-6794-5611	〒547-8510	大阪市平野区加美南3-7-19
	神戸サービスセンター	078-453-4651	〒658-0082	神戸市東灘区魚崎北町1-6-18
中 国 地 区	広島サービスセンター	082-874-8149	〒731-0113	広島市安佐南区西原2-13-4
四 国 地 区	高松サービスセンター	087-823-4901	〒760-0065	高松市朝日町6-2-8
九 州 地 区	福岡サービスセンター	092-572-4652	〒816-0081	福岡市博多区井相田2-12-1
沖縄･奄美地区	那覇サービスセンター	098-861-0866	〒900-0002	那覇市曙2-10-1

お 客 様 相 談 セ ン タ ー

■受付時間　＊月曜～土曜：午前9時～午後6時　　＊日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

東日本相談室	TEL 043 - 297 - 4649	FAX 043 - 299 - 8280	〒261-8520 千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
西日本相談室	TEL 06 - 6621 - 4649	FAX 06 - 6792 - 5993	〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3-1-72

●所在地・電話番号などについては変更になることがありますので、その節はご容赦願います。（04.02）

不具合品の訪問引き取り・修理・お届けサービス

「修理品引き取りサービス」のご案内

シャープ商品の修理・お取り扱い・お手入れのご相談ならびにご依頼は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

※なお、転居されたり贈答品などで、保証書記載の販売店にご相談できない場合は、以下のサービスをご利用ください。

修理品引き取りサービスとは、お持込みいただける商品について電話で修理依頼をいただきますと、業務委託した宅配業者が、お客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。

ご利用料金

■運送費

保証期間内	無料
保証期間外	1,000円+梱包資材費+代引き手数料

※梱包料を含む往復料金（税別）

■修理料金

保証期間内	無料（保証書記載の「保証規定」に準じます）
保証期間外	有料（修理内容により異なります）

※保証期間内でも有料となる場合があります。詳しくは、保証書をご確認ください。

お申し込み

「修理相談センター」にお電話でお申し込みください。

ナビダイヤル　【0570-02-4649】

・受付時間　月曜～土曜：午前 9時～午後6時
　　　　　　日曜／祝日：午前10時～午後5時

年末・年始・当社指定の休日および天災などやむをえない状況の際は、臨時に休ませていただくことがありますので、予めご了承ください。

・ナビダイヤルは全国一律料金でご利用いただけます。

携帯電話・PHSからはナビダイヤルを一部ご利用いただけません。下記の一般電話におかけください。

・ファクシミリを送信される方は、下記FAX受信専用番号にお願いします。

	東日本エリア	西日本エリア
一般電話	043-299-3863	06-6792-5511
専用FAX	043-299-3865	06-6792-3221

電話番号をお確かめの上、お間違えのないようにおかけください。

お引き取り

当社指定の宅配業者（ヤマト運輸）がお引き取りに伺います。

・お引き取り時間は下記時間帯よりお選びいただくことができます。

AM／12時～14時／14時～16時
16時～18時／18時～21時

・お引き取り日はご依頼日の翌日以降となります。
・18時～21時の時間帯は土、日、祝日は除きます。
・交通事情などの理由によりご指定の時間にお伺いできない場合がございます。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問できる日時が変動します。

※修理品は宅配業者が梱包箱を持参してお伺いし梱包させていただきます。

修理・お届け

修理完了後、シャープエンジニアリング（株）よりご連絡いたします。

・ご連絡時にサービス料金（修理料金+利用料）と発送日をご連絡いたします。
・ヤマト運輸が修理完了品をお届けに伺います。
・サービス料金（修理料金+利用料）をヤマト運輸に現金でお支払いください。

※離島の場合は、船便等のスケジュールにより、ご訪問日が変動します。

索引

あ行

か行

さ行

た行

は行

ま行

ら行

英数字